

(案)

# 四国中央市学校施設の長寿命化計画

令和3年 月

四国中央市教育委員会

## 目次

第1章 学校施設の長寿命化計画の背景・目的	1
1-1 背景	1
1-2 目的	2
1-3 本計画と関連するその他の計画等	3
1-4 計画期間	4
1-5 対象施設等	5
第2章 学校施設の実態	11
2-1 児童生徒数及び学級数の推移	11
2-2 学校施設の保有状況	14
2-3 構造躯体の健全性	15
2-4 老朽化現地調査	20
2-5 施設整備優先順位	24
第3章 学校施設の目指すべき姿	27
3-1 施設整備の基本方針	27
第4章 長寿命化実施計画	28
4-1 学校施設の整備状況	28
4-2 今後の更新コスト〔従来型〕	29
4-3 今後の更新コスト〔長寿命化型〕	30
4-4 基本的な考え方	31
4-5 整備水準	37
4-6 施設整備コスト	40
第5章 学区の検討について	44
5-1 検討の背景・目的	44
5-2 基本情報の整理	46
5-3 学区の再編の必要性について	52
5-4 学区の再編の検討について	53
第6章 長寿命化計画の継続的運用方針	54
6-1 情報基盤の整備と活用	54
6-2 本計画の推進体制及びフォローアップ	54

## 第1章 学校施設の長寿命化計画の背景・目的

### 1-1 背景

全国的に昭和40～50年代の急激な人口増加及び児童生徒数の増加にあわせて建築された学校施設の老朽化が顕著になっており、一斉に整備の時期を迎えています。これまで老朽化の進んだ学校施設については、築40年程度で建替えが行われてきましたが、少子高齢化・人口減少・社会保障関係経費の増加などに伴い財政状況が厳しさを増すなか、施設整備の予算確保が全国の自治体の大きな課題となっています。

学校施設は児童生徒の学習や生活の場であるとともに、地域のコミュニティの核としての性格を有することが多く、地域の防災・交流の場など様々な役割が期待されており、児童生徒や地域住民が安全・安心に利用できる機能を維持し続けることが求められます。

本市の学校施設は、昭和50年代に建設された建物が多く、経年による建物自体の老朽化や設備の不具合等の課題を抱えています。また、学校を取り巻く環境の変化とともに、教育内容の多様化や防犯・防災対策、環境配慮、バリアフリー化など学校施設に求められるニーズも変化し、現在の学校施設では必要な機能を十分に果たすことができなくなりつつあります。これらの課題を克服し、建物を長期に亘って良好な状態で使い続けるために長寿命化をはじめ多角的な観点での施設マネジメントの適正化が求められています。



## 1-2 目的

近年、公共施設の整備においては、地球温暖化対策や省エネルギー、保有施設の長寿命化による有効活用や維持保全の効率化が重要なテーマとなっています。建物の長寿命化は、従来のように40～50年で建替えるやり方と比べて工事費が抑えられることから、中長期的な財政負担の軽減にも効果があると考えられています。また、既存施設を長く活用することは、廃棄物の排出量を抑え、環境負荷を軽減する効果も期待できます。

本計画は、学校施設の抱える様々な課題や児童生徒数の将来推移、社会情勢の変化等を踏まえた本市の目指す教育環境を継続的に確保するための施設整備基本方針を立案し、学校施設の長寿命化による財政負担の軽減・平準化を考慮した中長期整備計画の策定を目的とします。

計画の策定にあたっては、文部科学省の施設整備指針や先進地事例等を参考に、子ども達がより良い環境で学習や生活ができる安全・安心な施設・設備の整備のための基本方針を策定します。

### 1. 長寿命化改修とは

学校施設の老朽化対策を効率的・効果的に進めるための改修方法。従来のように建築後40年程度で建替えるのではなく、コストを抑えながら建替え同等の教育環境の確保が可能。

### 2. 長寿命化改修のメリット

#### ①工事費用の縮減、工期の短縮が可能

- ・構造体（柱や梁）の工事が大幅に減少するため、工事費用が建替えと比較して縮減
- ・工期も大幅に短縮

#### ②建替えた場合と同等の教育環境の確保が可能

- ・ライフラインや仕上、機能の一新が可能
- ・間取りを変更することも可能

#### ③廃棄物量が少ない

- ・排出する廃棄物が少なく、環境負荷が少ない
- ・廃棄物処理に係るコストの削減が可能

図1-1 長寿命化改修の概要〔出典：文部科学省手引〕

1-3 本計画と関連するその他の計画等

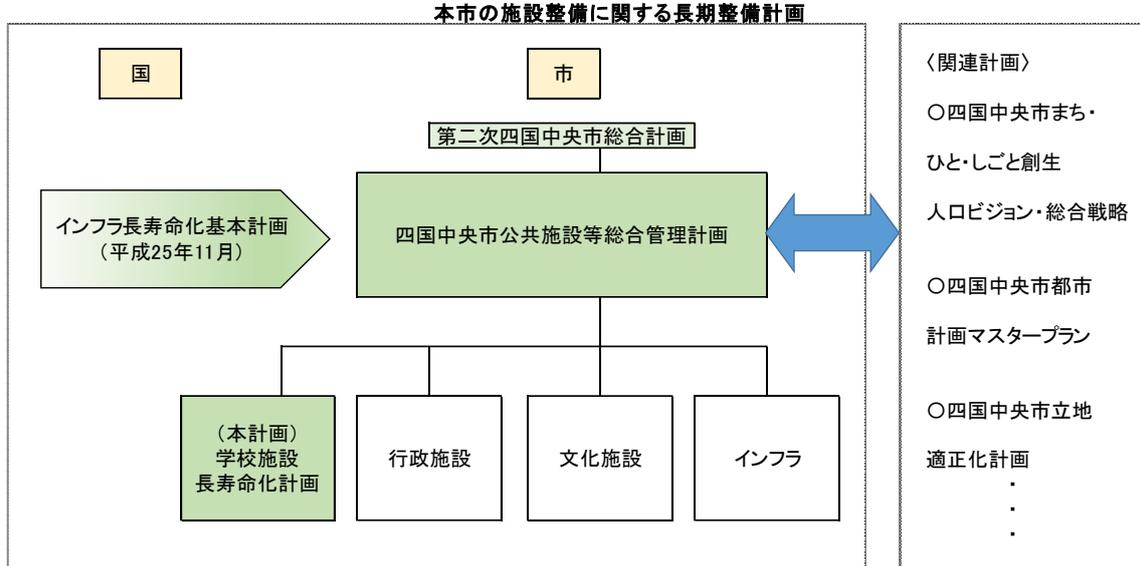


図1-2 本計画と関連するその他の計画等

1-4 計画期間

計画期間は令和3（2021）年度から令和32（2050）年度までの30年間とします。計画の実施にあたっては、定期点検等により継続的に建物の老朽化状況を把握し、概ね10年毎に計画の見直しを行うこととします。また、『四国中央市公共施設等総合管理計画』の見直しが行われた際は、本計画についても適宜見直しを行うこととします。

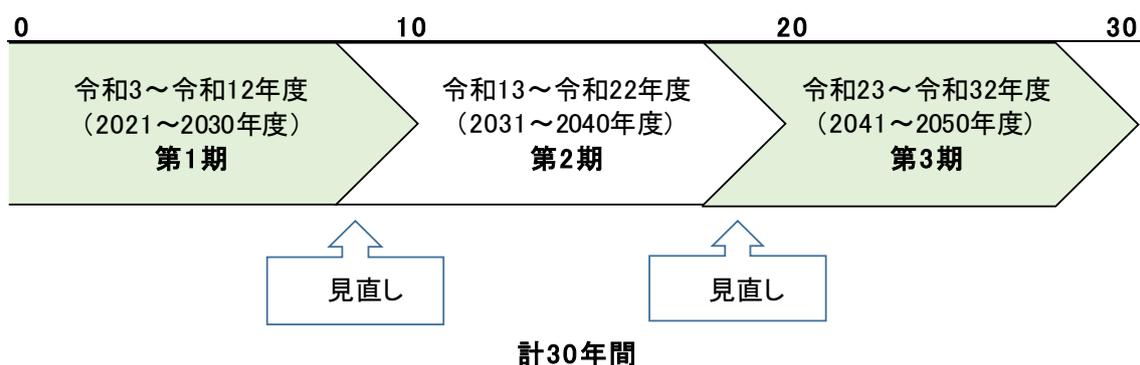


図1-3 計画期間



1-5 対象施設等

各学校施設のうち、対象建物は以下のものを対象とします。

■対象建物（小学校）

- 校舎棟（渡り廊下、昇降所等の小規模の建物を含む）
- 体育館 ・ 給食室棟

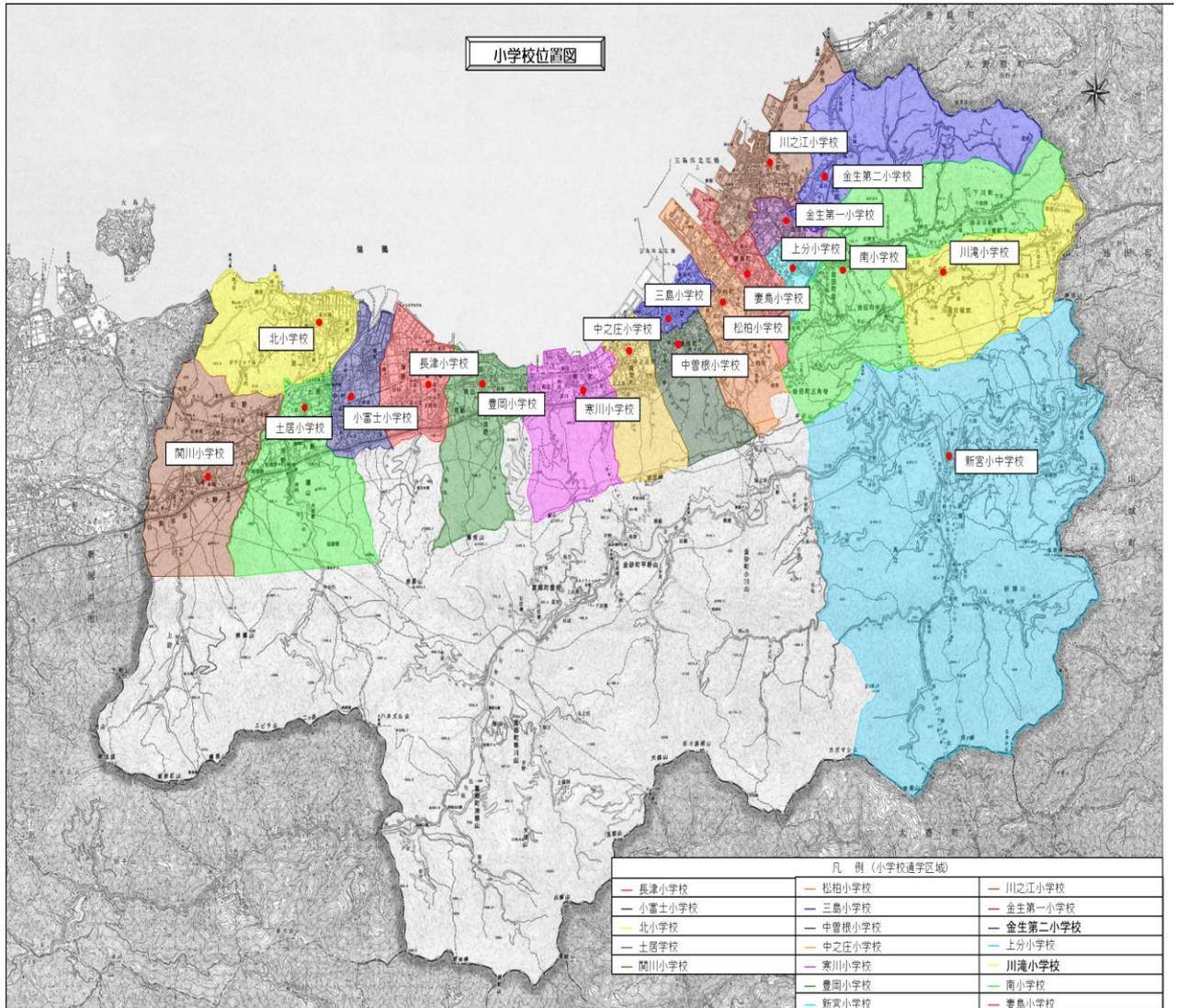


図1-4 四国中央市の学校施設配置（小学校）

■対象建物（中学校）

- 校舎棟（渡り廊下、昇降所等の小規模の建物を含む）
- 技術棟
- 体育館（武道場を含む）

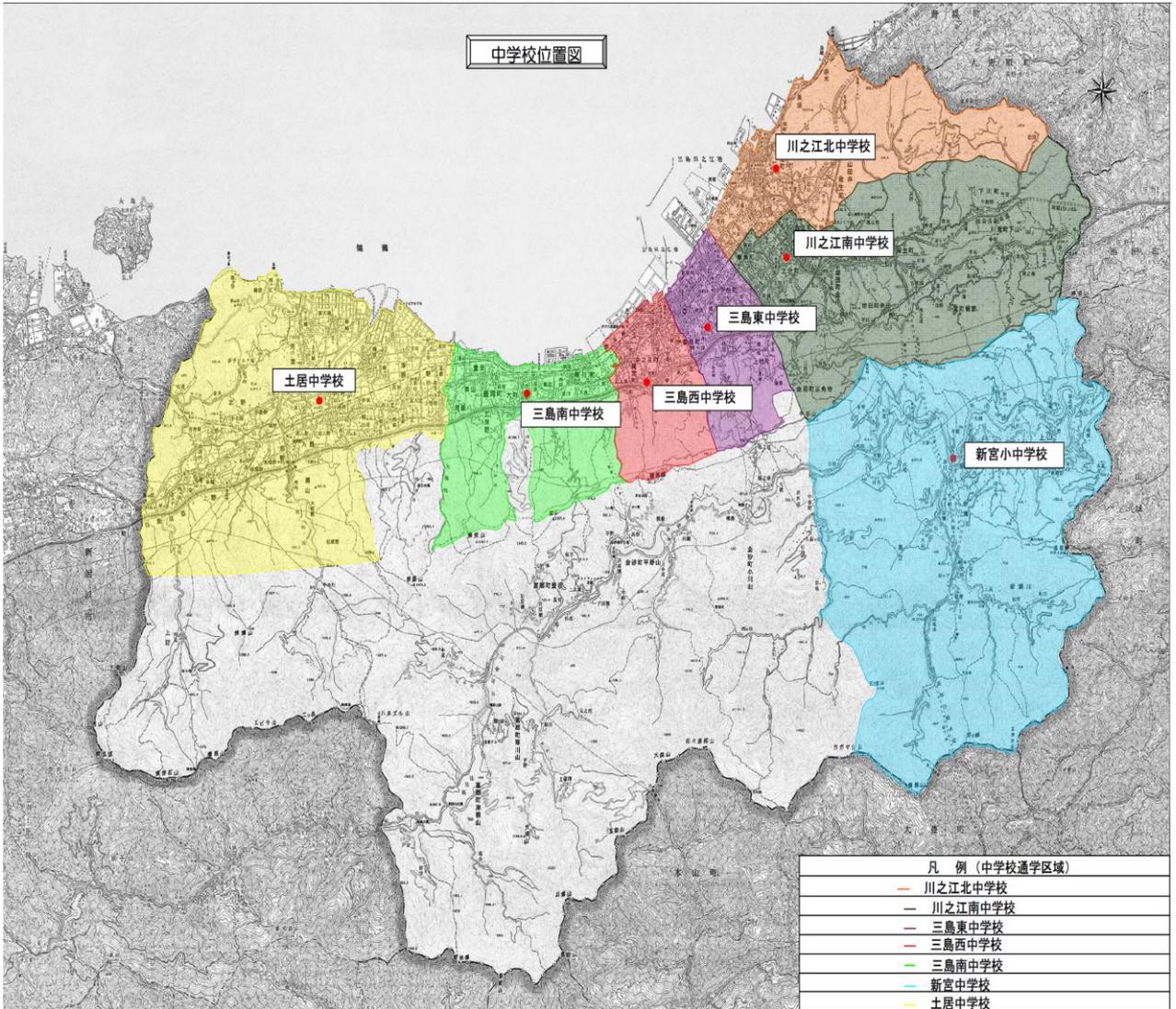


図1-5 四国中央市の学校施設配置（中学校）

■建物概要一覧

本計画の対象施設の建物概要を表1-1に示します。建物の規模や建築年度などは学校施設台帳の情報を用い、棟分けは文部科学省解説書の例示に従い下記の通りとします。

- ・改修や改築に際して、一体的に工事すべき「かたまり」を「ひとつの棟」とし、渡り廊下や増築した室等は本体の教室棟と一体と見なします。
- ・エキスパンションジョイント※で分割された棟でも建築年の差が5年未満、かつ、建物形状が一体のものは1つの棟として扱い、建築年度は最も古い部分の建築年度とします。

表1-1 建物概要 1/4

■学校施設

建物名	所在地	棟名(用途)	建築年度	築年数	施設(棟)延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	階数
川之江小学校	川之江町 2370番地	屋内運動場-7	1971 S46	49	1,055	RC造	1
		校舎棟-14	2010 H22	10	4,334	RC造	3
		管理棟-16	2011 H23	9	2,553	RC造	2
		特別教室棟-17	2011 H23	9	1,153	RC造	2
		給食棟-13	2009 H21	11	504	S造	1
金生第一小学校	金生町下分 1665番地	屋内運動場-14	1973 S48	47	719	RC造	1
		教室棟-15-1	1974 S49	46	2,056	RC造	3
		教室棟-15-2	1976 S51	44	1,140	RC造	3
		教室棟-15-3	1975 S50	45	305	RC造	3
		教室棟-17-1.17-2	1975 S50	45	832	RC造	3
		教室棟-20	1979 S54	41	1,149	RC造	3
		通級指導棟-28	2002 H14	18	592	RC造	2
		給食棟-21	1979 S54	41	172	RC造	1
金生第二小学校	金生町山田井 775番地	屋内運動場-11	1975 S50	45	532	RC造	1
		校舎棟-12-1	1982 S57	38	1,000	RC造	3
		校舎棟-17-1	1987 S62	33	2,430	RC造	3
		校舎棟-17-2	1994 H6	26	1,554	RC造	3
		校舎棟-17-3	1994 H6	26	344	RC造	3
上分小学校	上分町 800番地	校舎棟-22	1991 H3	29	98	RC造	1
		校舎棟-19	1982 S57	38	998	RC造	3
		校舎棟-18-1	1980 S55	40	788	RC造	3
		校舎棟-20	1983 S58	37	437	RC造	3
		校舎棟-21	1983 S58	37	125	RC造	3
		特別教室-23.24	1991 H3	29	621	RC造	2
		屋内運動場-27	2001 H13	19	833	RC造	1

※ エキスパンションジョイント：増築した場合等に建物間に設ける隙間で、地震等の外力が加わった際に建物同士がぶつからないようにするためのもの。  
一般的に、ジョイント部には金属製のカバーが設けられる。

表1-1 建物概要 2/4

建物名	所在地	棟名(用途)	建築年度	築年数	施設(棟)延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	階数
南小学校	金田町金川 145番地	教室・管理棟-1-1	1980 S55	40	2,014	RC造	3
		教室・管理棟-1-2	1980 S55	40	1,580	RC造	3
		給食棟-2	1980 S55	40	126	RC造	1
		教室棟-5	1982 S57	38	536	RC造	3
		屋内運動場-3	1980 S55	40	781	RC造	1
川滝小学校	川滝町下山 1910番地	教室・管理棟-1-1	1989 H1	31	1,796	RC造	4
		屋内運動場-4	1989 H1	31	816	RC造	1
		給食棟・ランチルーム-2.3	1989 H1	31	320	RC造	1
妻鳥小学校	妻鳥町 1488番地	特別教室棟-1	1969 S44	51	2,119	RC造	2
		校舎棟-16	1975 S50	45	600	RC造	3
		校舎棟-18	1979 S54	41	1,119	RC造	3
		校舎棟-21	1988 S63	32	1,430	RC造	3
		管理教室棟-27	2016 H28	4	1,614	RC造	3
		屋内運動場-22	1989 H1	31	989	RC造	1
松柏小学校	下柏町 407番地	普通特別教室棟-14-1	1980 S55	40	974	RC造	3
		普通特別教室棟-14-2	1980 S55	40	1,136	RC造	3
		普通特別教室棟-14-3	1980 S55	40	596	RC造	3
		屋内運動場-15-1	1981 S56	39	809	RC造	1
		普通特別教室棟-20	2013 H25	7	2,775	RC造	3
三島小学校	三島中央3丁目 2番23号	教室特別教室棟-10-1	1971 S46	49	1,047	RC造	3
		管理教室棟-10-2	1971 S46	49	1,530	RC造	3
		普通教室棟-26-1	1978 S53	42	864	RC造	3
		普通教室棟-26-2	1978 S53	42	2,511	RC造	3
		屋内運動場-30	1989 H1	31	1,163	RC造	1
中曽根小学校	中曽根町 1556番地	普通教室棟-14-1	1975 S50	45	1,071	RC造	3
		普通教室棟-14-2	1975 S50	45	1,187	RC造	3
		特別教室棟-15-1	1975 S50	45	1,058	RC造	3
		特別教室棟-15-2	1983 S58	37	348	RC造	3
		屋内運動場-16	1977 S52	43	633	RC造	1
中之庄小学校	中之庄町 140番地	教室棟-11	1973 S48	47	582	RC造	2
		管理・特別教室棟-18	1985 S60	35	1,948	RC造	3
		普通教室棟-15-1.15-2	1979 S54	41	1,355	RC造	3
		普通教室棟-15-3	1983 S58	37	1,264	RC造	3
		屋内運動場-16	1982 S57	38	1,011	RC造	1
寒川小学校	寒川町 1814番地	普通教室棟-12-1	1978 S53	42	1,423	RC造	3
		普通教室棟-12-2	1978 S53	42	546	RC造	3
		管理・特別教室棟-13-1	1978 S53	42	847	RC造	2
		管理・特別教室棟-13-2	1983 S58	37	580	RC造	2
		屋内運動場-15	1984 S59	36	836	RC造	1

表1-1 建物概要 3/4

建物名	所在地	棟名(用途)	建築年度	築年数	施設(棟)延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	階数
豊岡小学校	豊岡町豊田 45番地	校舎棟-1-1	1962 S37	58	972	RC造	2
		校舎棟-1-2	1962 S37	58	723	RC造	2
		屋内運動場-10	1975 S50	45	510	RC造	1
		普通特別教室棟-12-1	1981 S56	39	1,920	RC造	3
		普通特別教室棟-12-2	1981 S56	39	216	RC造	3
		普通特別教室棟-12-3	1981 S56	39	100	RC造	2
長津小学校	土居町津根 2061番地	教室棟-2	1968 S43	52	485	RC造	2
		教室棟-11	1978 S53	42	620	RC造	2
		屋内運動場-8	1971 S46	49	422	S造	1
		管理教室特別教室棟-12	1982 S57	38	1,532	RC造	2
小富士小学校	土居町小林 667番地	管理棟・教室・特別棟-3-1	1965 S40	55	1,203	RC造	2
		屋内運動場-6	1970 S45	50	422	S造	1
		教室・特別棟-10	1980 S55	40	872	RC造	2
北小学校	土居町蕪崎 1040番地	管理・普通及び特別教室棟-1	1967 S42	53	1,623	RC造	2
		普通・及び特別教室棟-2-1	1967 S42	53	423	RC造	1
		特別教室棟-7	1994 H6	26	590	RC造	2
		屋内運動場-3	1968 S43	52	422	S造	1
土居小学校	土居町土居 1580番地	管理教室棟-1	1971 S46	49	592	RC造	2
		普通教室棟-9	1971 S46	49	2,241	RC造	2
		屋内運動場-8	1967 S42	53	592	S造	1
		特別教室棟-14	1992 H4	28	1,423	RC造	3
関川小学校	土居町上野 1726番地1	特別教室棟-10	1972 S47	48	879	RC造	2
		教室棟-13	1983 S58	37	1,025	RC造	2
		屋内運動場-15	2012 H24	8	811	RC造	1

建物名	所在地	棟名(用途)	建築年度	築年数	施設(棟)延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	階数
川之江北中学校	川之江町 2390番地	管理教室棟-1	1966 S41	54	2,305	RC造	3
		教室・特別教室棟-2	1966 S41	54	2,111	RC造	3
		屋内運動場-12	1966 S41	54	1,190	RC造	2
		給食棟-18-2	1993 H5	27	213	RC造	3
		技術室-16	1988 S63	32	308	S造	1
		格技場-13	1977 S52	43	350	S造	1
川之江南中学校	上分町 395番地	管理・教室棟-1	1966 S41	54	2,305	RC造	3
		教室・特別教室棟-2-1	1965 S40	55	2,111	RC造	3
		屋内運動場-12	1966 S41	54	1,190	RC造	2
		給食棟-17-2	1993 H5	27	213	RC造	3
		技術室-20	2001 H13	19	308	S造	1
		格技場-15	1976 S51	44	350	S造	1

表 1-1 建物概要 4/4

建物名	所在地	棟名(用途)	建築年度	築年数	施設(棟)延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	階数
三島西中学校	中之庄町 乙38番地の1	普通教室棟-1-1	1975 S50	45	2,966	RC造	3
		普通教室棟-1-2	1976 S51	44	1,176	RC造	3
		管理棟-2	1976 S51	44	782	RC造	2
		昇降口棟-3	1976 S51	44	557	RC造	3
		特別教室棟-4	1976 S51	44	2,164	RC造	3
		屋内運動場-7	1977 S52	43	1,431	RC造	2
		技術棟-5	1976 S51	44	338	S造	2
		柔剣道場-11	1991 H3	29	522	S造	1
三島南中学校	寒川町 4335番地	屋内運動場-12	1988 S63	32	1,400	RC造	1
		特別教室棟-14	1990 H2	30	2,813	RC造	3
		柔剣道場-18	1992 H4	28	522	S造	1
		管理・普通教室棟-22	2013 H25	7	2,243	RC造	3
三島東中学校	中曽根町 199番地	柔剣道場-15	1990 H2	30	701	S造	1
		校舎棟-18	2006 H18	14	7,562	RC造	4
		屋内運動場-19	2006 H18	14	1,841	W造	2
土居中学校	土居町土居 375番地	柔剣道場-12	1983 S58	37	490	S造	1
		管理・特別教室棟-17	1995 H7	25	2,399	RC造	3
		特別・普通教室棟-20	2002 H14	18	3,955	RC造	3
		技術棟-14	1991 H3	29	830	RC造	2
		作法室-15	1991 H3	29	356	RC造	2
		屋内運動場-23	2012 H24	8	1,138	S造	1
新宮小中学校	新宮町新宮448番地	屋内運動場・特別教室棟-6	2017 H29	3	1,247	RC造	2
		普通教室棟-8	2017 H29	3	1,508	W造	2

第2章 学校施設の実態

学校施設の将来的な整備計画を作成するためには、屋上や外壁、内装、設備機器等施設そのものの老朽化状況のほか、児童生徒数の推移、学校施設の改修状況や過去の修繕費、維持管理費についても把握することが重要となります。本章では、学校施設を取り巻く状況を分析するとともに、構造躯体の健全性、老朽化調査の結果、施設整備コストの状況等の学校施設の実態について示します。

2-1 児童生徒数及び学級数の推移

児童生徒数について、平成27（2015）年度から令和元（2019）年度までの推移（実績値）を示します。

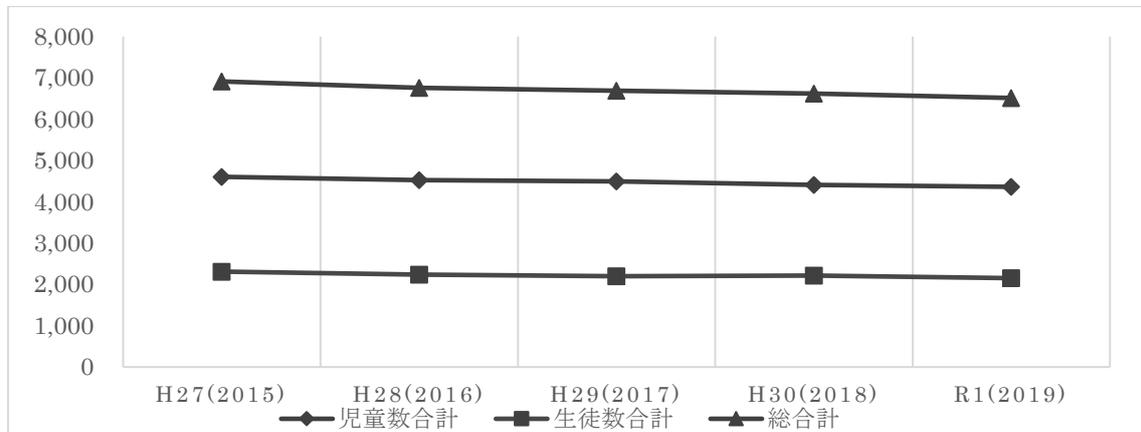


図2-1 児童生徒数の推移

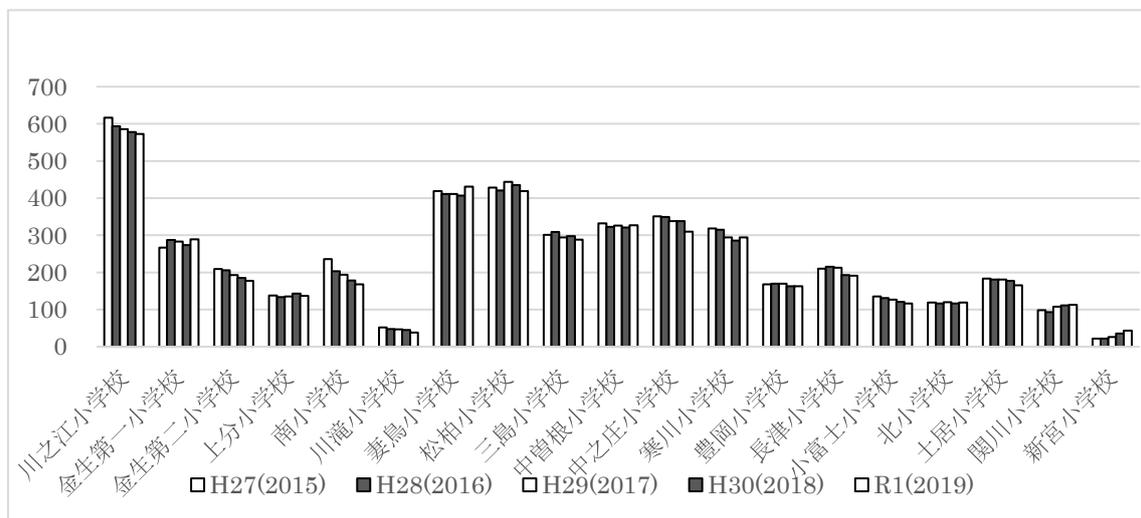


図2-2 小学校区別児童数の推移

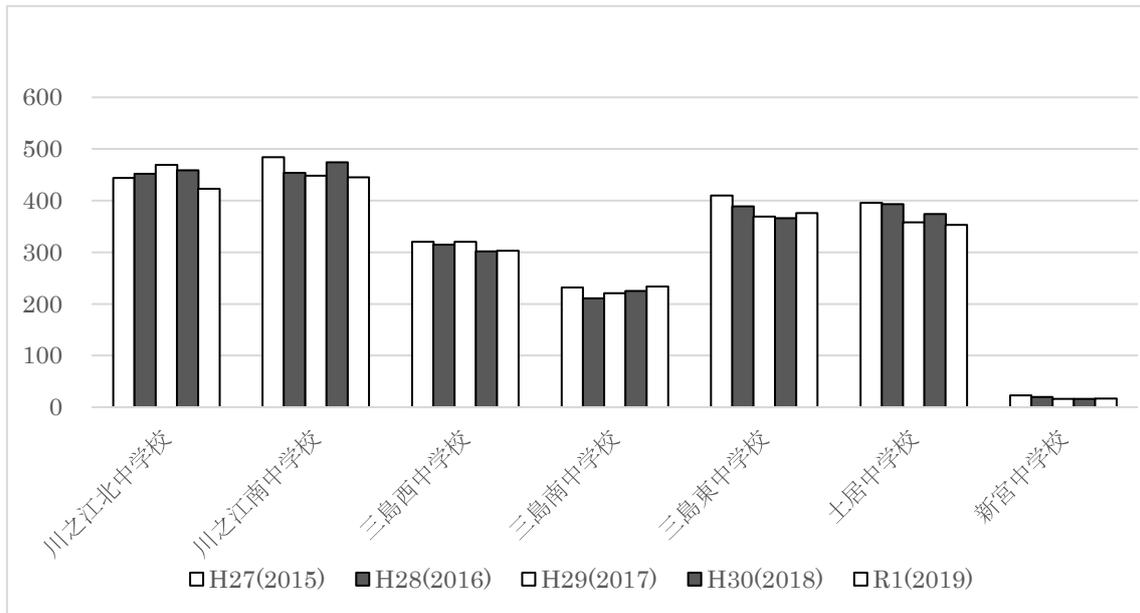


図 2-3 中学校区別生徒数の推移

学級数について、平成27（2015）年度から令和元（2019）年度までの推移（実績値）を示します。

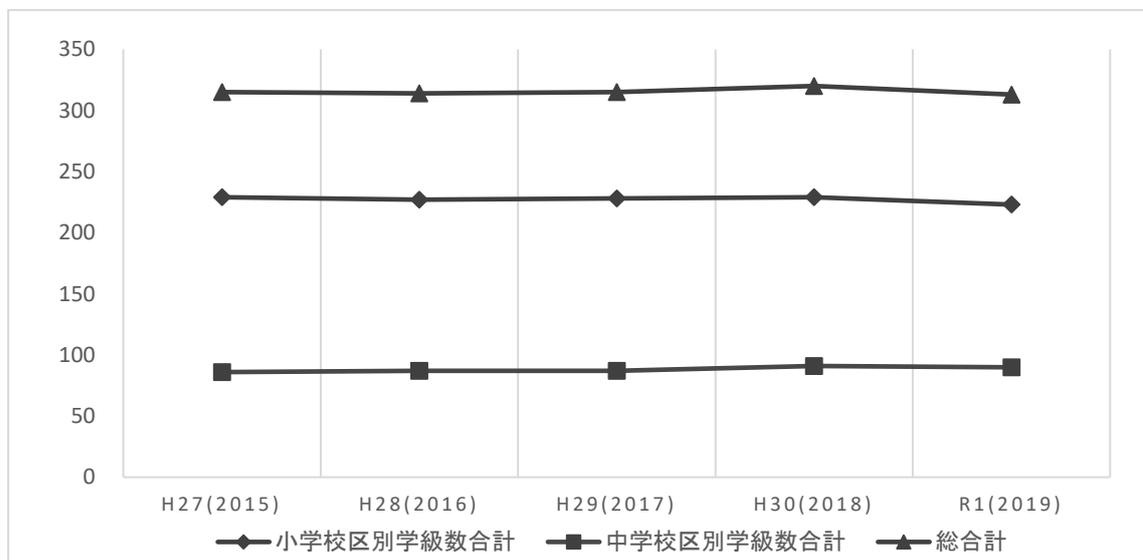


図2-4 児童生徒学級数の推移

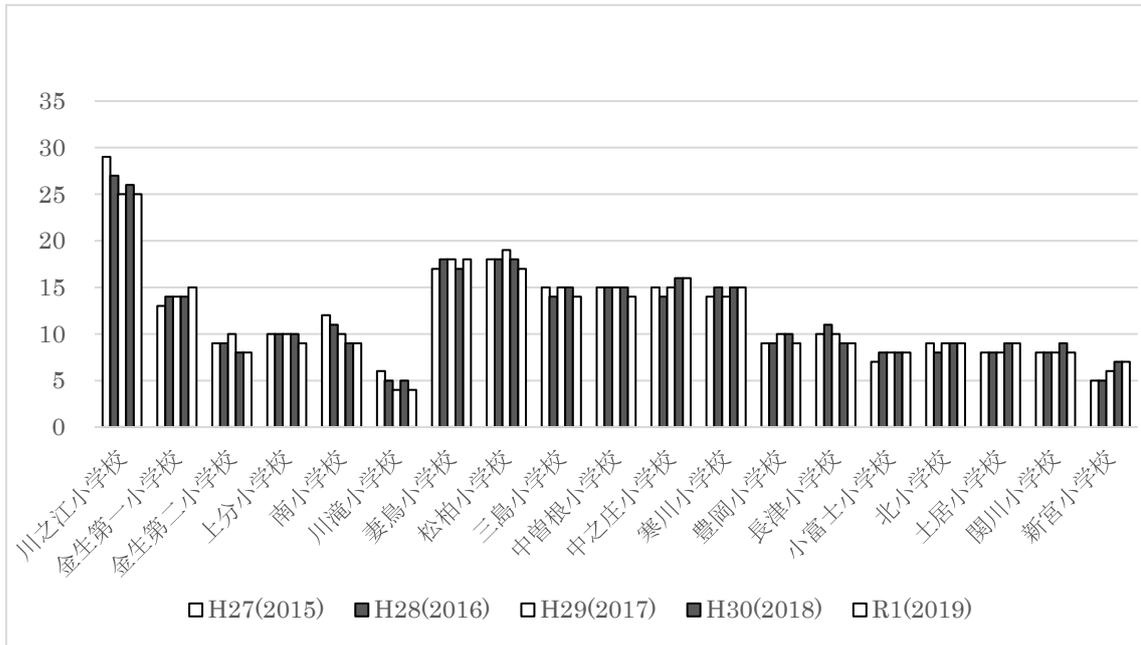


図2-5 小学校区別学級数の推移

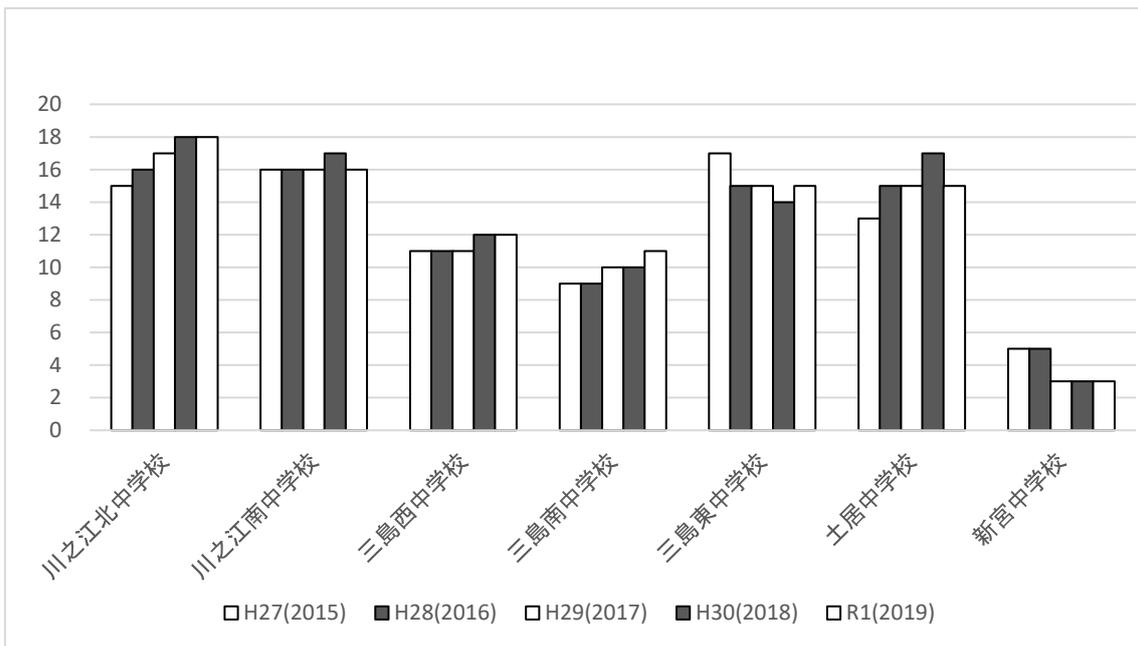


図2-6 中学校区別学級数の推移

2-2 学校施設の保有状況

図2-7に示すとおり、本市の学校施設の総延床面積は約14.3万㎡（令和元年3月現在）で、公共施設全体の延床面積の約30%を占めています。また公立学校施設台帳より、主要な建物である校舎・体育館の築年別棟数の割合を図2-8に示します。築年別に見ると築30年以上の建物が全体の約7割、築20年以上を含めると全体の約8割を占めています。

(単位:㎡・%)

施設別	市民文化系施設	社会教育系施設	スポーツ・レクリエーション系施設	学校教育系施設	子育て支援施設	保健・福祉施設	行政系施設	公営住宅	公園	その他	計
延床面積	64,702	4,611	29,230	143,426	15,275	3,719	18,786	120,986	2,280	80,359	483,374
占有率	13.4	1.0	6.0	29.7	3.2	0.8	3.9	25.0	0.5	16.6	

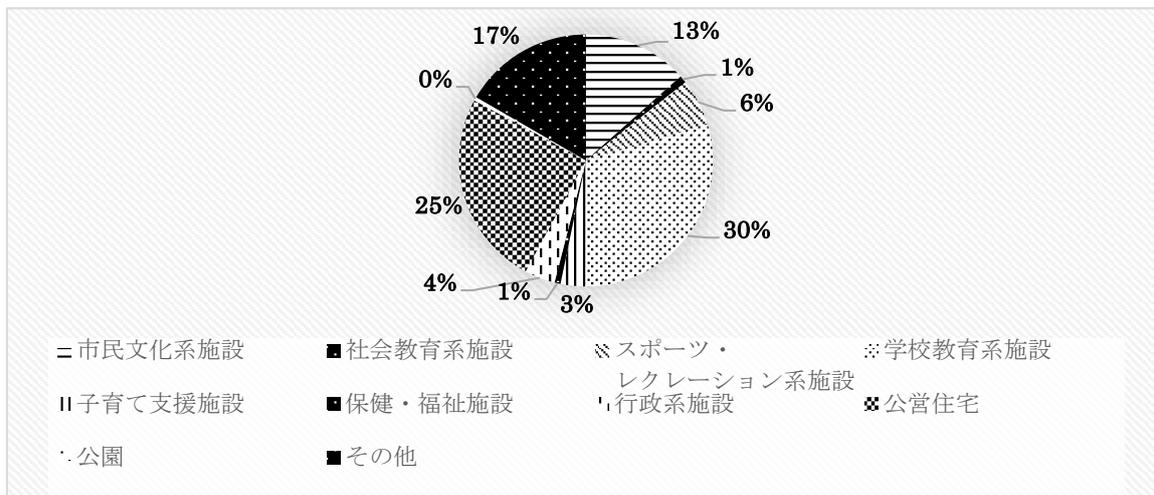


図2-7 公共施設の施設別延床面積割合〔出典：四国中央市公共施設等総合管理計画〕

(単位:棟・%)

築年数	50年以上	40年以上	30年以上	20年以上	10年以上	10年未満	計
棟数	16	48	29	13	8	9	123
占有率	13.0	39.0	23.6	10.6	6.5	7.3	100

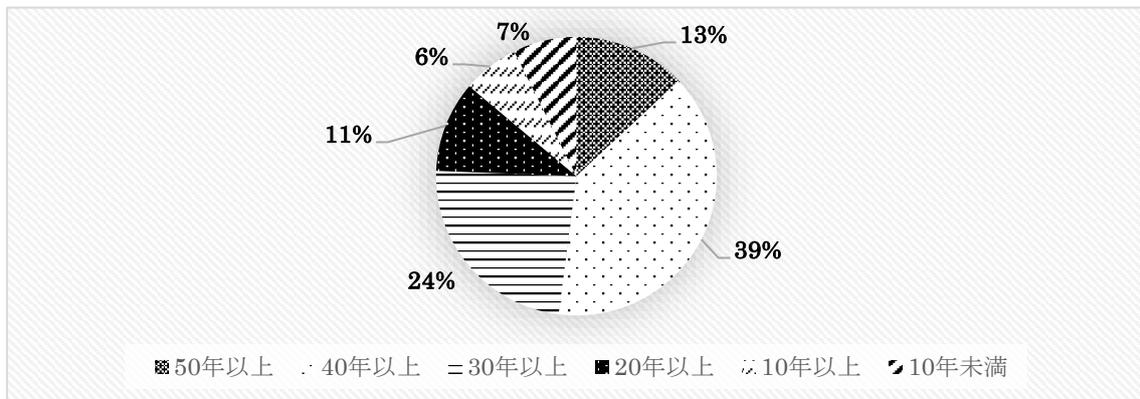


図2-8 学校教育系施設の築年別棟数割合

2-3 構造躯体の健全性

長寿命化を図るにあたっては建物の骨組みにあたる構造躯体の健全性を確認し、建物の長寿命化改修が可能かどうかの判断が重要となります。文部科学省の基準ではRC造の建物のコンクリート圧縮強度が13.5N/mm<sup>2</sup>※以下の建物について、長寿命化改修とするか改築とするかは「要調査」とされているため、13.5N/mm<sup>2</sup>を基準として構造躯体の健全性を評価します。S造の建物については、鉄骨の腐食状況を目視により確認し、長寿命化改修の可否を判断します。

基準以下となるものは「要調査」建物として整備実施段階において詳細な調査を実施し、最終的な長寿命化改修の可否を判断します。以下に長寿命化の判定フローを示します。

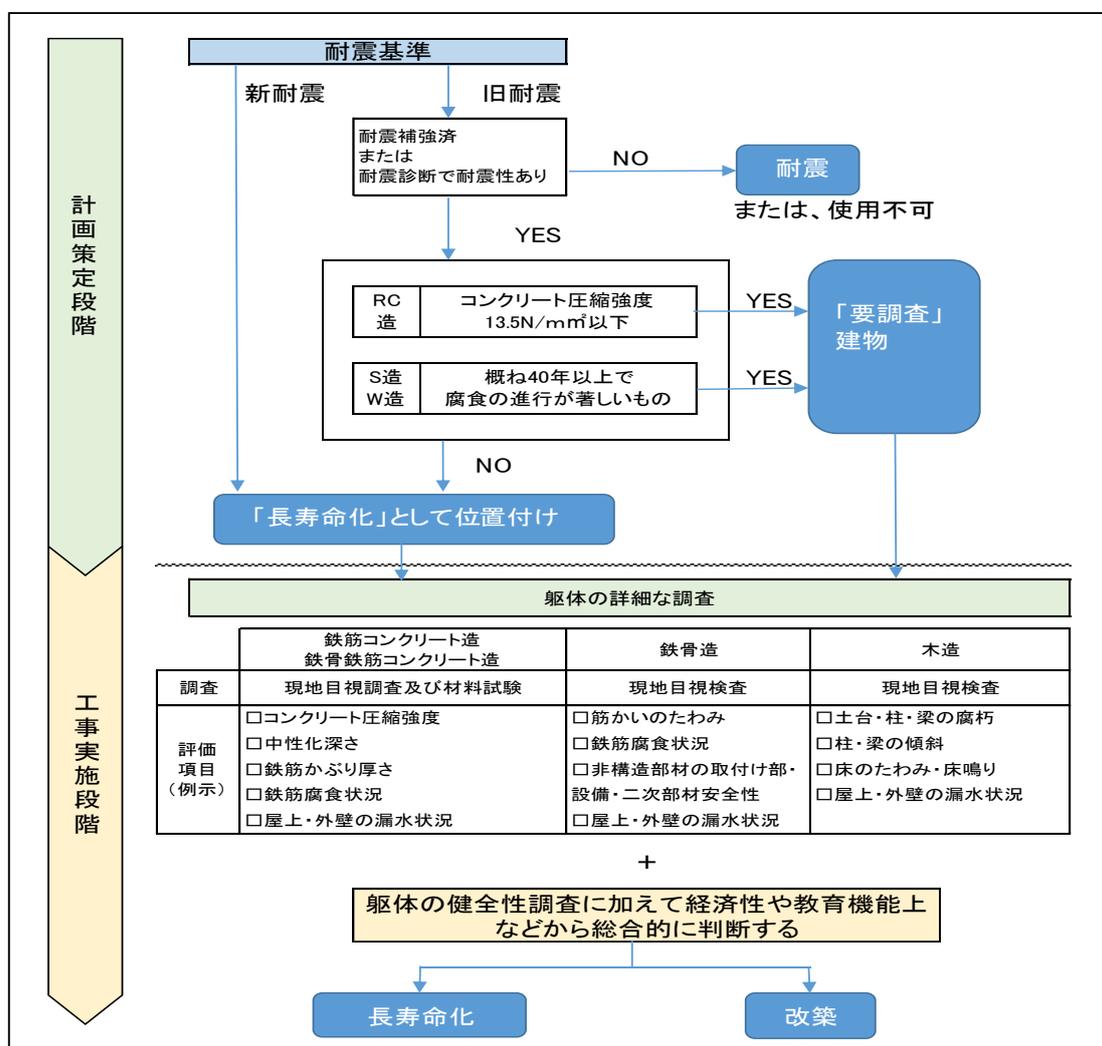


図2-9 長寿命化の判定フロー

※ N/mm<sup>2</sup> (ニュートン毎平方ミリメートル) : 圧縮荷重に対する 1mm<sup>2</sup>当たりの耐力を表す単位

■コンクリート圧縮強度の採用値

構造躯体の健全性評価に用いるコンクリート圧縮強度は、耐震診断報告書に記載されている各階平均強度のうち、最低値（15.6）を採用しました。

S 1 建築物及び耐震診断結果概要  
1.1 建築物及び構造概要

NO. 128

業務名	妻鳥小学校 18号棟 耐震診断			
発注者	四国中央市			
耐震診断	診断者	石村設計事務所 住所		
	診断年	平成 21年 11月		
建物概要	建物名称	妻鳥小学校 18号棟		
	所在地	四国中央市妻鳥町1488番他		
	設計者	不明		
	施工者	不明		
	規模	地下 0階・地上 3階・塔屋 1階		
	竣工年	昭和 54年 (経過年数 30年)		
	用途	学校校舎		
	面積	建築面積	542.1 m <sup>2</sup>	
		延べ床面積	1244.6 m <sup>2</sup>	
	建物高さ	軒高さ 12.10 m		
各階高さ	1階 3.80 m	2階 4.00 m	3階 3.80 m	
各階面積	1階 542.1m <sup>2</sup>	2階 377.4m <sup>2</sup>	3階 293.7m <sup>2</sup>	
構造面積	延べ床面積 1244.6 m <sup>2</sup>			
スパン数	X方向 10 スパン	Y方向 3 スパン		
スパン長	X方向 4.50 m (代表スパン)	Y方向 7.00 m (代表スパン)		
建物長	X方向 42.00 m	Y方向 16.30 m		
高さ幅比	X方向 0.29	Y方向 0.74		
平面形状	整形 (ほぼ整形な長方形平面である)			
立面形状	整形 (全面陸屋根で整形な立面である)			
構造種別	鉄筋コンクリート造			
コンクリート	設計基準強度	17.6 N/mm <sup>2</sup>		
	コア圧縮強度	15.6~17.6 N/mm <sup>2</sup>	コア本数 計 9 本	
	診断用強度	15.6~17.6 N/mm <sup>2</sup> ※コア圧縮強度を採用		
鉄筋	主筋SD30 帯筋 SD30 あばら筋 SD30 壁筋 SD30 スラブ筋 SD30			
構造概要	層重量	1階 8167 kN	2階 6038 kN	3階 5488 kN
	単位重量	1階 13.0kN/m <sup>2</sup>	2階 13.3kN/m <sup>2</sup>	3階 13.4kN/m <sup>2</sup>
	X方向柱壁量	1階 0.89	2階 0.73	3階 1.00
	Y方向柱壁量	1階 1.75	2階 21.28	3階 2.91
	構造形式	X方向	ラーメン構造	耐震壁
		Y方向	ラーメン構造	耐震壁
	基礎形式	直接基礎		
	支持力	200 kN/m <sup>2</sup> (推定)		
支持層	砂礫層 (推定)			
支持深さ	GL-1.4			
地盤種別	2 種			
地盤状況	平坦地			
その他特記すべき建築物概要及び構造概要				
特になし				

図 2-10 耐震診断報告書 (例示)

■構造躯体の健全性の判定結果

構造躯体の健全性の判定結果を表2-2に示します。RC造でコンクリート強度が13.5N/mm<sup>2</sup>以下となるものはありませんでした。また、現地調査により、S造で鉄骨等の腐食が著しいもの、W造で柱や梁の木材に割れや腐朽などはみられなかったため、本計画においては校舎・体育館等とも全て長寿命化改修可能建物として位置付けます。

表2-2 構造躯体の健全性の判定結果 1/3

施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積 (m <sup>2</sup> )	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定		
			学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )	試算上の区分
川之江小学校	屋内運動場	7	小学校	体育館	RC	1	1,055	1971	S46	49	旧	済	済	H8	17.9	長寿命
川之江小学校	北校舎棟	14	小学校	校舎	RC	3	4,334	2010	H22	10	新			-	-	長寿命
川之江小学校	中央管理棟	16	小学校	校舎	RC	2	2,553	2011	H23	9	新			-	-	長寿命
川之江小学校	南特別教室棟	17	小学校	校舎	RC	2	1,153	2011	H23	9	新			-	-	長寿命
川之江小学校	給食棟	13	小学校	校舎	S	1	504	2009	H21	11	新			-	-	長寿命
金生第一小学校	屋内運動場	14	小学校	体育館	RC	1	719	1973	S48	47	旧	済	済	H14	18.6	長寿命
金生第一小学校	北教室棟	15-1	小学校	校舎	RC	3	2,056	1974	S49	46	旧	済	済	H21	14.0	長寿命
金生第一小学校	北教室棟	15-2	小学校	校舎	RC	3	1,140	1976	S51	44	旧	済	済	H21	14.0	長寿命
金生第一小学校	北教室棟	15-3	小学校	校舎	RC	3	305	1975	S50	45	旧	済	済	H21	14.0	長寿命
金生第一小学校	南教室棟	17-1.17-2	小学校	校舎	RC	3	832	1975	S50	45	旧	済	済	H21	18.7	長寿命
金生第一小学校	南教室棟	20	小学校	校舎	RC	3	1,149	1979	S54	41	旧	済	済	H21	21.3	長寿命
金生第一小学校	通級指導棟	28	小学校	校舎	RC	2	592	2002	H14	18	新			-	-	長寿命
金生第一小学校	給食棟	21	小学校	校舎	RC	1	172	1979	S54	41	旧	済	済	H21	21.3	長寿命
金生第二小学校	屋内運動場	11	小学校	体育館	RC	1	532	1975	S50	45	旧	済	済	H21	19.9	長寿命
金生第二小学校	校舎棟	12-1	小学校	校舎	RC	3	1,000	1982	S57	38	新			-	-	長寿命
金生第二小学校	校舎棟	17-1	小学校	校舎	RC	3	2,430	1987	S62	33	新			-	-	長寿命
金生第二小学校	校舎棟	17-2	小学校	校舎	RC	3	1,554	1994	H6	26	新			-	-	長寿命
金生第二小学校	校舎棟	17-3	小学校	校舎	RC	3	344	1994	H6	26	新			-	-	長寿命
上分小学校	校舎棟	22	小学校	校舎	RC	1	98	1991	H3	29	新			-	-	長寿命
上分小学校	校舎棟	19	小学校	校舎	RC	3	998	1982	S57	38	新			-	-	長寿命
上分小学校	校舎棟	18-1	小学校	校舎	RC	3	788	1980	S55	40	旧	済	済	H22	17.6	長寿命
上分小学校	校舎棟	20	小学校	校舎	RC	3	437	1983	S58	37	新			-	-	長寿命
上分小学校	校舎棟	21	小学校	校舎	RC	3	1,255	1983	S58	37	新			-	-	長寿命
上分小学校	特別教室	23.24	小学校	校舎	RC	2	621	1991	H3	29	新			-	-	長寿命
上分小学校	屋内運動場	27	小学校	体育館	RC	1	833	2001	H13	19	新			-	-	長寿命
南小学校	北教室・管理棟	1-1	小学校	校舎	RC	3	2,014	1980	S55	40	旧	済	済	H21	18.6	長寿命
南小学校	南教室・管理棟	1-2	小学校	校舎	RC	3	1,580	1980	S55	40	旧	済	済	H21	17.2	長寿命
南小学校	給食棟	2	小学校	校舎	RC	1	126	1980	S55	40	旧	済	済	H23	19.2	長寿命
南小学校	南教室棟	5	小学校	校舎	RC	3	536	1982	S57	38	新			H21	17.2	長寿命
南小学校	屋内運動場	3	小学校	体育館	RC	1	781	1980	S55	40	旧	済	済	H21	22.2	長寿命
川滝小学校	教室・管理棟	1-1	小学校	校舎	RC	4	1,796	1989	H元	31	新			-	-	長寿命
川滝小学校	屋内運動場	4	小学校	体育館	RC	1	816	1989	H元	31	新			-	-	長寿命
川滝小学校	給食棟・ランチルーム	2.3	小学校	校舎	RC	1	320	1989	H元	31	新			-	-	長寿命
妻鳥小学校	北特別教室棟	1	小学校	校舎	RC	2	526	1969	S44	51	旧	済	済	H22	26.9	長寿命
妻鳥小学校	北校舎棟	16	小学校	校舎	RC	3	600	1975	S50	45	旧	済	済	H22	18.2	長寿命
妻鳥小学校	北校舎棟	18	小学校	校舎	RC	3	1,119	1979	S54	41	旧	済	済	H22	15.6	長寿命
妻鳥小学校	南校舎棟	21	小学校	校舎	RC	3	1,430	1988	S63	32	新			-	-	長寿命
妻鳥小学校	管理教室棟	27	小学校	校舎	RC	3	1,614	2016	H28	4	新			-	-	長寿命
妻鳥小学校	屋内運動場	22	小学校	体育館	RC	1	989	1989	H元	31	新			-	-	長寿命
松柏小学校	北普通特別教室棟	14-1	小学校	校舎	RC	3	974	1980	S55	40	旧	済	済	H21	21.9	長寿命

表2-2 構造躯体の健全性の判定結果 2/3

施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定		
			学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/㎡)	試算上の区分
松柏小学校	北普通特別教室棟	14-2	小学校	校舎	RC	3	1,136	1980	S55	40	旧	済	済	H21	21.9	長寿命
松柏小学校	中央普通特別教室棟	14-3	小学校	校舎	RC	3	596	1980	S55	40	旧	済	済	H21	20.8	長寿命
松柏小学校	屋内運動場	15-1	小学校	体育館	RC	1	809	1981	S56	39	旧	済	済	H21	19.1	長寿命
松柏小学校	南普通特別教室棟	20	小学校	校舎	RC	3	2,775	2013	H25	7	新			-	-	長寿命
三島小学校	東教室特別教室棟	10-1	小学校	校舎	RC	3	1,047	1971	S46	49	旧	済	済	H20	19.5	長寿命
三島小学校	東管理教室棟	10-2	小学校	校舎	RC	3	1,530	1971	S46	49	旧	済	済	H20	19.5	長寿命
三島小学校	北普通教室棟	26-1	小学校	校舎	RC	3	864	1978	S53	42	旧	済	済	H20	18.4	長寿命
三島小学校	北普通教室棟	26-2	小学校	校舎	RC	3	2,511	1978	S53	42	旧	済	済	H20	18.4	長寿命
三島小学校	屋内運動場	30	小学校	体育館	RC	1	1,163	1989	H元	31	新			-	-	長寿命
中曽根小学校	北普通教室棟	14-1	小学校	校舎	RC	3	1,071	1975	S50	45	旧	済	済	H20	21.2	長寿命
中曽根小学校	北普通教室棟	14-2	小学校	校舎	RC	3	1,187	1975	S50	45	旧	済	済	H20	19.9	長寿命
中曽根小学校	南特別教室棟	15-1	小学校	校舎	RC	3	1,058	1975	S50	45	旧	済	済	H20	19.2	長寿命
中曽根小学校	南特別教室棟	15-2	小学校	校舎	RC	3	348	1983	S58	37	新			-	-	長寿命
中曽根小学校	屋内運動場	16	小学校	体育館	RC	1	633	1977	S52	43	旧	済	済	H20	18.3	長寿命
中之庄小学校	南教室棟	11	小学校	校舎	RC	2	582	1973	S48	47	旧	済	済	H21	19.2	長寿命
中之庄小学校	北管理・特別教室棟	18	小学校	校舎	RC	3	1,948	1985	S60	35	新			-	-	長寿命
中之庄小学校	北普通教室棟	15-1.15-2	小学校	校舎	RC	3	1,355	1979	S54	41	旧	済	済	H21	15.4	長寿命
中之庄小学校	北普通教室棟	15-3	小学校	校舎	RC	3	1,264	1983	S58	37	新			-	-	長寿命
中之庄小学校	屋内運動場	16	小学校	体育館	RC	1	1,011	1982	S57	38	新			-	-	長寿命
寒川小学校	南普通教室棟	12-1	小学校	校舎	RC	3	1,423	1978	S53	42	旧	済	済	H21	19.2	長寿命
寒川小学校	南普通教室棟	12-2	小学校	校舎	RC	3	546	1978	S53	42	旧	済	済	H21	19.2	長寿命
寒川小学校	北管理・特別教室棟	13-1	小学校	校舎	RC	2	847	1978	S53	42	旧	済	済	H21	22.9	長寿命
寒川小学校	北管理・特別教室棟	13-2	小学校	校舎	RC	2	580	1983	S58	37	新			-	-	長寿命
寒川小学校	屋内運動場	15	小学校	体育館	RC	1	836	1984	S59	36	新			-	-	長寿命
豊岡小学校	北校舎棟	1-1	小学校	校舎	RC	2	972	1962	S37	58	旧	済	済	H21	14.1	長寿命
豊岡小学校	北校舎棟	1-2	小学校	校舎	RC	2	723	1962	S37	58	旧	済	済	H21	14.1	長寿命
豊岡小学校	屋内運動場	10	小学校	体育館	RC	1	510	1975	S50	45	旧	済	済	H21	14.9	長寿命
豊岡小学校	南普通特別教室棟	12-1	小学校	校舎	RC	3	1,920	1981	S56	39	旧	済	済	H21	16.0	長寿命
豊岡小学校	南普通特別教室棟	12-2	小学校	校舎	RC	3	216	1981	S56	39	旧	済	済	H21	16.0	長寿命
豊岡小学校	南普通特別教室棟	12-3	小学校	校舎	RC	2	100	1981	S56	39	旧	済	済	H21	16.0	長寿命
長津小学校	南教室棟	2	小学校	校舎	RC	2	485	1968	S43	52	旧	済	済	H20	14.6	長寿命
長津小学校	南教室棟	11	小学校	校舎	RC	2	620	1978	S53	42	旧	済	済	H15	16.8	長寿命
長津小学校	屋内運動場	8	小学校	体育館	RC	1	422	1971	S46	49	旧	済	済	H20	17.6	長寿命
長津小学校	北管理教室特別教室棟	12	小学校	校舎	RC	2	1,532	1982	S57	38	新			-	-	長寿命
小富士小学校	東管理棟・教室・特別棟	3-1	小学校	校舎	RC	2	1,203	1965	S40	55	旧	済	済	H20	15.4	長寿命
小富士小学校	屋内運動場	6	小学校	体育館	S	1	422	1970	S45	50	旧	済	済	H20	18.5	長寿命
小富士小学校	西教室・特別棟	10	小学校	校舎	RC	2	872	1980	S55	40	旧	済	済	H15	14.6	長寿命
北小学校	南管理・普通及び特別教室棟	1	小学校	校舎	RC	2	1,623	1967	S42	53	旧	済	済	H20	14.7	長寿命
北小学校	北普通・及び特別教室棟	2-1	小学校	校舎	RC	1	423	1967	S42	53	旧	済	済	H20	19.6	長寿命
北小学校	特別教室棟	7	小学校	校舎	RC	2	590	1994	H6	26	新			-	-	長寿命

表2-2 構造躯体の健全性の判定結果 3/3

施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定		
			学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/㎡)	試算上の区分
北小学校	屋内運動場	3	小学校	体育館	S	1	422	1968	S43	52	旧	済	済	H20	22.8	長寿命
土居小学校	南管理教室棟	1	小学校	校舎	RC	2	592	1971	S46	49	旧	済	済	H21	19.1	長寿命
土居小学校	南普通教室棟	9	小学校	校舎	RC	2	2,241	1971	S46	49	旧	済	済	H21	19.1	長寿命
土居小学校	屋内運動場	8	小学校	体育館	S	1	592	1967	S42	53	旧	済	済	H21	22.2	長寿命
土居小学校	北特別教室棟	14	小学校	校舎	RC	3	1,423	1992	H4	28	新			-	-	長寿命
関川小学校	南特別教室棟	10	小学校	校舎	RC	2	879	1972	S47	48	旧	済	済	H21	15.2	長寿命
関川小学校	北教室棟	13	小学校	校舎	RC	2	1,025	1983	S58	37	新			-	-	長寿命
関川小学校	屋内運動場	15	小学校	体育館	RC	1	811	2012	H24	8	新			-	-	長寿命
川之江北中学校	南管理教室棟	1	中学校	校舎	RC	3	2,305	1966	S41	54	旧	済	済	H20	18.7	長寿命
川之江北中学校	北教室・特別教室棟	2	中学校	校舎	RC	3	2,111	1966	S41	54	旧	済	済	H20	13.5	長寿命
川之江北中学校	屋内運動場	12	中学校	体育館	RC	2	1,190	1966	S41	54	旧	済	済	H16	16.5	長寿命
川之江北中学校	給食棟	18-2	中学校	校舎	RC	3	213	1993	H5	27	新			-	-	長寿命
川之江北中学校	技術室	16	中学校	校舎	S	1	308	1988	S63	32	新			-	-	長寿命
川之江北中学校	格技場	13	中学校	武道場	S	1	350	1977	S52	43	旧	済	済	H20	17.6	長寿命
川之江南中学校	南管理・教室棟	1	中学校	校舎	RC	3	2,305	1966	S41	54	旧	済	済	H20	17.4	長寿命
川之江南中学校	北教室・特別教室棟	2-1	中学校	校舎	RC	3	2,111	1965	S40	55	旧	済	済	H20	13.6	長寿命
川之江南中学校	屋内運動場	12	中学校	体育館	RC	2	1,190	1966	S41	54	旧	済	済	H16	16.9	長寿命
川之江南中学校	給食棟	17-2	中学校	校舎	RC	3	213	1993	H5	27	新			-	-	長寿命
川之江南中学校	技術室	20	中学校	校舎	S	1	308	2001	H13	19	新			-	-	長寿命
川之江南中学校	格技場	15	中学校	武道場	S	1	350	1976	S51	44	旧	済	済	H20	17.6	長寿命
三島西中学校	北普通教室棟	1-1	中学校	校舎	RC	3	2,966	1975	S50	45	旧	済	済	H21	18	長寿命
三島西中学校	北普通教室棟	1-2	中学校	校舎	RC	3	1,176	1976	S51	44	旧	済	済	H21	18	長寿命
三島西中学校	南管理棟	2	中学校	校舎	RC	2	782	1976	S51	44	旧	済	済	H21	19.2	長寿命
三島西中学校	昇降口棟	3	中学校	校舎	RC	3	557	1976	S51	44	旧	済	済	H21	19.2	長寿命
三島西中学校	南特別教室棟	4	中学校	校舎	RC	3	2,164	1976	S51	44	旧	済	済	H21	17.6	長寿命
三島西中学校	屋内運動場	7	中学校	体育館	RC	2	1,431	1977	S52	43	旧	済	済	H21	24.3	長寿命
三島西中学校	技術棟	5	中学校	校舎	S	2	338	1976	S51	44	旧	済	済	H22	17.6	長寿命
三島西中学校	柔剣道場	11	中学校	武道場	S	1	522	1991	H3	29	新			-	-	長寿命
三島南中学校	屋内運動場	12	中学校	体育館	RC	1	1,400	1988	S63	32	新			-	-	長寿命
三島南中学校	南特別教室棟	14	中学校	校舎	RC	3	2,813	1990	H2	30	新			-	-	長寿命
三島南中学校	柔剣道場	18	中学校	武道場	S	1	522	1992	H4	28	新			-	-	長寿命
三島南中学校	北管理・普通教室棟	22	中学校	校舎	RC	3	2,243	2013	H25	7	新			-	-	長寿命
三島東中学校	柔剣道場	15	中学校	武道場	S	1	701	1990	H2	30	新			-	-	長寿命
三島東中学校	校舎棟	18	中学校	校舎	RC	4	7,562	2006	H18	14	新			-	-	長寿命
三島東中学校	屋内運動場	19	中学校	体育館	W	2	1,841	2006	H18	14	新			-	-	長寿命
土居中学校	柔剣道場	12	中学校	武道場	S	1	490	1983	S58	37	新			-	-	長寿命
土居中学校	南管理・特別教室棟	17	中学校	校舎	RC	3	2,399	1995	H7	25	新			-	-	長寿命
土居中学校	北特別・普通教室棟	20	中学校	校舎	RC	3	3,955	2002	H14	18	新			-	-	長寿命
土居中学校	技術棟	14	中学校	校舎	RC	2	830	1991	H3	29	新			-	-	長寿命
土居中学校	作法室	15	中学校	校舎	RC	2	356	1991	H3	29	新			-	-	長寿命
土居中学校	屋内運動場	23	中学校	体育館	S	1	1,138	2012	H24	8	新			-	-	長寿命
新宮小中学校	屋内運動場・特別教室棟	6	義務教育学校	体育館	RC	2	1,247	2017	H29	3	新			-	-	長寿命
新宮小中学校	普通教室棟	8	義務教育学校	校舎	W	2	1,508	2017	H29	3	新			-	-	長寿命

2-4 老朽化現地調査

老朽化現地調査では、建物や設備などの5項目について、目視等により調査を行います。

表2-3 調査項目

1.屋上及び屋根の調査項目 (目視調査による評価)		
(1)	屋上 ※立上含む	屋上面の劣化及び損傷の状況 (アスファルト保護防水) (アスファルト露出防水) (シート防水) (塗膜防水)
(2)	屋根	金属屋根の劣化及び損傷の状況 (錆・腐食)
(3)	笠木	笠木の劣化及び損傷の状況 (モルタル) (金属整)
2.外壁の調査項目 (目視調査による評価)		
(1)	外壁仕上材等	外壁仕上材の劣化及び損傷の状況 (塗り仕上) (タイル・石張り) (金属系パネル) (セメント系パネル)
(2)	窓サッシ	サッシ等の劣化及び損傷の状況 (がたつき・雨漏り)
3.内部仕上の調査項目 (経過年数による評価を基本とし、目視調査結果により補正)		
(1)	床(仕上)	仕上材の劣化及び損傷の状況 (摩耗・割れ・剥れ)
(2)	壁(仕上)	仕上材の劣化及び損傷の状況 (塗装の剥れ)
(3)	天井	仕上材の劣化及び損傷の状況 (たわみ・脱落)
(4)	内部建具	仕上材の劣化及び損傷の状況 (がたつき・面材の劣化)
4.電気設備の調査項目 (経過年数による評価を基本とし、目視調査結果により補正)		
(1)	照明灯	照明器具の劣化及び損傷の状況
5.機械設備(換気設備・排水設備)の調査項目 (経過年数による評価を基本とし、目視調査結果により補正)		
(1)	換気扇	外気取入れ口及び居室内の空気の 取り入れ口の取付け状況 給気機及び排気機の設備の状況
(2)	空調機	空気調和設備及び配管の劣化及び 損傷の状況
(3)	衛生器具	衛生器具の劣化及び損傷の状況



■老朽化現地調査結果の評価基準

老朽化現地調査の結果は文部科学省解説書の評価基準に則り、表2-4に示すとおりA～Dの4段階により評価を行います。

表2-4 劣化現地調査結果の評価基準

1.目視による評価

(屋根・屋上、外壁)

2.経過年数による評価基準

(内部仕上、電気設備、機械設備)

評価	基準	評価	基準
A	概ね良好	A	20年未満
B	部分的に劣化(安全上、機能上問題なし)	B	20～40年未満
C	広範囲に劣化(安全上、機能上低下の兆し)	C	40年以上
D	早急な対象を要する (安全上、機能上問題あり)	D	経過年数に関わらず、著しい劣化事象がある場合
	(躯体の耐久性に影響を与えている)		
	(設備が故障し施設運営に支障あり)		

なお、「2.経過年数による評価基準」の内部仕上の評価について、大規模改造により内装改修が過半以上行われている場合は、大規模改造実施年からの経過年数により評価を行います。また、目視による評価の結果、内部仕上の評価項目の過半が「C：広範囲に劣化」となった場合には、経過年数による評価結果から一段階下げた評価（経過年数ではA評価でも、目視により「C：広範囲に劣化」が過半を占めた場合はA評価から一段階下げてB評価とする）とします。

また、A～Dの評価は表2-5の「①部位の評価点」を用いて点数化します。各部位の評価に「②部位のコスト配分」を掛け、総和を60で割ることで「③健全度」を100点満点で算出します。

表2-5 劣化調査結果の点数化

① 部位の評価点

評価	評価点
A	100
B	75
C	40
D	10

② 部位のコスト配分

部位	配分
1.屋根・屋上	5.1
2.外壁	17.2
3.内部仕上	22.4
4.電気設備	8.0
5.機械設備	7.3
計	60

③ 健全度

$\frac{\text{総和(①部位の評価点} \times \text{②コスト配分)}}{60}$
--

※健全度は数値が大きいほど健全、数値が小さいほど劣化が進んでいることを示します。「①部位の評価点」が全てDの場合「③健全度」は10点、全てCの場合40点、全てBの場合75点、全てAの場合100点となります。

■健全度の考え方（文部科学省解説書（抜粋））

- ・健全度が40点未満となる場合、優先的に長寿命化改修等の対策を講じることが望ましい。
- ・健全度の点数に関わらず、C、D評価の部位は、修繕・改修が必要。

■棟別老朽化状況の評価結果

老朽化調査による棟別の評価結果を以下に示します。

表 2-6 棟別老朽化状況評価結果 1/3

建物基本情報							劣化状況評価						
施設名称	棟名	建築年度		経過 年数	延床面積	構造	階数	1.屋根・屋上	2.外壁	3.内部仕上	4.電気設備	5.機械設備	健全度 (100点満点)
		西暦	和暦										
川之江小学校	屋内運動場-7	1971	S46	48	1,055	RC造	1	B	B	C	B	B	61
	北校舎棟-14	2010	H22	9	4,334	RC造	3	C	B	B	A	A	78
	中央管理棟-16	2011	H23	8	2,553	RC造	2	B	B	A	A	A	90
	南特別教室棟-17	2011	H23	8	1,153	RC造	2	A	B	A	A	A	92
	給食棟-13	2009	H21	10	504	S造	1	B	B	A	A	A	90
金生第一小学校	屋内運動場-14	1973	S48	46	719	RC造	1	C	C	B	C	C	53
	北教室棟-15-1	1974	S49	45	2,056	RC造	3	B	B	C	C	C	53
	北教室棟-15-2	1976	S51	43	1,140	RC造	3	B	B	C	C	C	53
	北教室棟-15-3	1975	S50	44	305	RC造	3	B	B	C	C	C	53
	南教室棟-17-1.17-2	1975	S50	44	832	RC造	3	B	B	C	C	C	53
	南教室棟-20	1979	S54	40	1,149	RC造	3	B	B	C	C	C	53
	通級指導棟-28	2002	H14	17	592	RC造	2	A	B	B	A	A	83
	給食棟-21	1979	S54	40	172	RC造	1	B	B	C	C	C	53
金生第二小学校	屋内運動場-11	1975	S50	44	532	RC造	1	B	B	B	C	C	66
	校舎棟-12-1	1982	S57	37	1,000	RC造	3	C	C	C	B	B	48
	校舎棟-17-1	1987	S62	32	2,430	RC造	3	B	B	B	B	B	75
	校舎棟-17-2	1994	H6	25	1,554	RC造	3	C	C	C	B	B	48
	校舎棟-17-3	1994	H6	25	344	RC造	3	C	C	C	B	B	48
上分小学校	校舎棟-22	1991	H3	28	98	RC造	1	B	B	B	B	B	75
	校舎棟-19	1982	S57	37	998	RC造	3	B	B	B	B	B	75
	校舎棟-18-1	1980	S55	39	788	RC造	3	B	B	C	B	B	61
	校舎棟-20	1983	S58	36	437	RC造	3	B	B	C	B	B	61
	校舎棟-21	1983	S58	36	125	RC造	3	B	B	C	B	B	61
	特別教室-23.24	1991	H3	28	621	RC造	2	C	C	C	B	B	48
	屋内運動場-27	2001	H13	18	833	RC造	1	A	B	A	A	A	92
南小学校	北教室・管理棟-1-1	1980	S55	39	2,014	RC造	3	C	C	C	B	B	48
	南教室・管理棟-1-2	1980	S55	39	1,580	RC造	3	C	C	C	B	B	48
	給食棟-2	1980	S55	39	126	RC造	1	C	C	C	B	B	48
	南教室棟-5	1982	S57	37	536	RC造	3	C	C	C	B	B	48
	屋内運動場-3	1980	S55	39	781	RC造	1	B	B	B	B	B	75
川滝小学校	教室・管理棟-1-1	1989	S64	30	1,796	RC造	4	C	C	C	B	B	48
	屋内運動場-4	1989	S64	30	816	RC造	1	C	C	B	B	B	62
	給食棟・ランチルーム-2.3	1989	S64	30	320	RC造	1	C	C	C	B	B	48
妻鳥小学校	北特別教室棟-1	1969	S44	50	526	RC造	2	C	B	C	C	C	50
	北校舎棟-16	1975	S50	44	600	RC造	3	C	B	C	C	C	50
	北校舎棟-18	1979	S54	40	1,119	RC造	3	B	B	C	C	C	53
	南校舎棟-21	1988	S63	31	1,430	RC造	3	B	B	C	B	B	61
	管理教室棟-27	2016	H28	3	1,614	RC造	3	B	A	B	A	A	88
	屋内運動場-22	1989	S64	30	989	RC造	1	B	C	C	B	B	51
松柏小学校	北普通特別教室棟-14-1	1980	S55	39	974	RC造	3	C	C	C	C	C	40
	北普通特別教室棟-14-2	1980	S55	39	1,136	RC造	3	C	C	C	C	C	40
	中央普通特別教室棟-14-3	1980	S55	39	596	RC造	3	C	C	C	B	B	48
	屋内運動場-15-1	1981	S56	38	809	RC造	1	B	C	C	B	B	51
	南普通特別教室棟-20	2013	H25	6	2,775	RC造	3	A	B	A	A	A	92
三島小学校	東教室特別教室棟-10-1	1971	S46	48	1,047	RC造	3	C	C	B	B	B	62
	東管理教室棟-10-2	1971	S46	48	1,530	RC造	3	C	C	B	B	B	62
	北普通教室棟-26-1	1978	S53	41	864	RC造	3	C	C	B	B	B	62
	北普通教室棟-26-2	1978	S53	41	2,511	RC造	3	C	C	B	B	B	62
	屋内運動場-30	1989	S64	30	1,163	RC造	1	B	C	C	B	B	51

表 2-6 棟別老朽化状況評価結果 2/3

建物基本情報							劣化状況評価						
施設名称	棟名	建築年度		経過 年数	延床面積	構造	階数	1.屋根・屋上	2.外壁	3.内部仕上	4.電気設備	5.機械設備	健全度 (100点満点)
		西暦	和暦										
中曽根小学校	北普通教室棟-14-1	1975	S50	44	1,071	RC造	3	B	C	C	C	C	42
	北普通教室棟-14-2	1975	S50	44	1,187	RC造	3	B	C	C	C	C	42
	南特別教室棟-15-1	1975	S50	44	1,058	RC造	3	C	B	C	C	C	50
	南特別教室棟-15-2	1983	S58	36	348	RC造	3	C	B	C	C	C	50
	屋内運動場-16	1977	S52	42	633	RC造	1	B	B	C	C	C	53
中之庄小学校	南教室棟-11	1973	S48	46	582	RC造	2	B	C	C	C	C	42
	北管理・特別教室棟-18	1985	S60	34	1,948	RC造	3	C	C	C	C	B	44
	北普通教室棟-15-1.15-2	1979	S54	40	1,355	RC造	3	C	B	C	C	C	50
	北普通教室棟-15-3	1983	S58	36	1,264	RC造	3	B	B	C	B	B	61
	屋内運動場-16	1982	S57	37	1,011	RC造	1	C	C	C	B	B	48
寒川小学校	南普通教室棟-12-1	1978	S53	41	1,423	RC造	3	B	C	C	C	C	42
	南普通教室棟-12-2	1978	S53	41	546	RC造	3	B	C	C	C	C	42
	北管理・特別教室棟-13-1	1978	S53	41	847	RC造	2	C	C	C	C	C	40
	北管理・特別教室棟-13-2	1983	S58	36	580	RC造	2	C	B	B	B	B	72
	屋内運動場-15	1984	S59	35	836	RC造	1	C	C	B	B	B	62
豊岡小学校	北校舎棟-1-1	1962	S37	57	972	RC造	2	B	C	C	C	C	42
	北校舎棟-1-2	1962	S37	57	723	RC造	2	B	C	C	C	C	42
	屋内運動場-10	1975	S50	44	510	RC造	1	C	B	C	C	C	50
	南普通特別教室棟-12-1	1981	S56	38	1,920	RC造	3	C	C	C	B	C	44
	南普通特別教室棟-12-2	1981	S56	38	216	RC造	3	C	C	C	B	C	44
	南普通特別教室棟-12-3	1981	S56	38	100	RC造	2	C	C	C	B	C	44
長津小学校	南教室棟-2	1968	S43	51	485	RC造	2	C	B	C	C	C	50
	南教室棟-11	1978	S53	41	620	RC造	2	C	C	C	C	C	40
	屋内運動場-8	1971	S46	48	422	RC造	1	C	C	C	C	C	40
	北管理教室特別教室棟-12	1982	S57	37	1,532	RC造	2	C	C	C	B	B	48
小富士小学校	東管理棟・教室・特別棟-3-1	1965	S40	54	1,203	RC造	2	C	C	C	C	C	40
	屋内運動場-6	1970	S45	49	422	S造	1	B	B	B	C	C	66
	西教室・特別棟-10	1980	S55	39	872	RC造	2	B	B	C	B	B	61
北小学校	南管理・普通及び特別教室棟-1	1967	S42	52	1,623	RC造	2	C	C	C	C	C	40
	北普通・及び特別教室棟-2-1	1967	S42	52	423	RC造	1	C	C	C	C	C	40
	特別教室棟-7	1994	H6	25	590	RC造	2	B	B	C	B	B	61
	屋内運動場-3	1968	S43	51	422	S造	1	C	C	C	C	C	40
土居小学校	南管理教室棟-1	1971	S46	48	592	RC造	2	B	B	D	C	C	41
	南普通教室棟-9	1971	S46	48	2,241	RC造	2	B	B	D	C	C	41
	屋内運動場-8	1967	S42	52	592	S造	1	B	B	C	C	C	53
	北特別教室棟-14	1992	H4	27	1,423	RC造	3	C	C	C	B	B	48
関川小学校	南特別教室棟-10	1972	S47	47	879	RC造	2	B	B	C	C	C	53
	北教室棟-13	1983	S58	36	1,025	RC造	2	C	C	C	B	B	48
	屋内運動場-15	2012	H24	7	811	RC造	1	A	A	A	A	A	100
川之江北中学校	南管理教室棟-1	1966	S41	53	2,305	RC造	3	B	B	C	B	B	61
	北教室・特別教室棟-2	1966	S41	53	2,111	RC造	3	B	B	C	C	B	57
	屋内運動場-12	1966	S41	53	1,190	RC造	2	B	B	B	B	B	75
	給食棟-18-2	1993	H5	26	213	RC造	3	B	C	C	B	B	51
	技術室-16	1988	S63	31	308	S造	1	B	C	B	B	B	64
格技場-13	1977	S52	42	350	S造	1	B	B	A	A	A	90	

表 2-6 棟別老朽化状況評価結果 3/3

建物基本情報							劣化状況評価						
施設名称	棟名	建築年度		経過 年数	延床面積	構造	階数	1.屋根・屋上	2.外壁	3.内部仕上	4.電気設備	5.機械設備	健全度 (100点満点)
		西暦	和暦										
川之江南中学校	南管理・教室棟-1	1966	S41	53	2,305	RC造	3	B	B	D	B	C	46
	北教室・特別教室棟-2-1	1965	S40	54	2,111	RC造	3	B	B	C	C	D	49
	屋内運動場-12	1966	S41	53	1,190	RC造	2	B	B	C	B	B	61
	給食棟-17-2	1993	H5	26	213	RC造	3	C	C	C	B	B	48
	技術室-20	2001	H13	18	308	S造	1	A	B	B	A	A	83
	格技場-15	1976	S51	43	350	S造	1	A	B	A	A	A	92
三島西中学校	北普通教室棟-1-1	1975	S50	44	2,966	RC造	3	C	C	C	C	C	40
	北普通教室棟-1-2	1976	S51	43	1,176	RC造	3	C	C	C	C	C	40
	南管理棟-2	1976	S51	43	782	RC造	2	C	B	C	B	B	58
	昇降口棟-3	1976	S51	43	557	RC造	3	C	B	C	B	B	58
	南特別教室棟-4	1976	S51	43	2,164	RC造	3	C	B	C	C	C	50
	屋内運動場-7	1977	S52	42	1,431	RC造	2	C	C	C	C	C	40
	技術棟-5	1976	S51	43	338	S造	2	C	B	B	C	C	63
柔剣道場-11	1991	H3	28	522	S造	1	B	C	C	B	B	51	
三島南中学校	屋内運動場-12	1988	S63	31	1,400	RC造	1	C	C	C	B	B	48
	南特別教室棟-14	1990	H2	29	2,813	RC造	3	D	C	C	B	B	46
	柔剣道場-18	1992	H4	27	522	S造	1	C	B	B	B	B	72
	北管理・普通教室棟-22	2013	H25	6	2,243	RC造	3	A	B	B	A	A	83
三島東中学校	柔剣道場-15	1990	H2	29	701	S造	1	B	C	C	B	B	51
	校舎棟-18	2006	H18	13	7,562	RC造	4	A	B	B	A	B	80
	屋内運動場-19	2006	H18	13	1,841	W造	2	A	B	B	A	B	80
土居中学校	柔剣道場-12	1983	S58	36	490	S造	1	B	C	C	B	B	51
	南管理・特別教室棟-17	1995	H7	24	2,399	RC造	3	C	C	C	B	B	48
	北特別・普通教室棟-20	2002	H14	17	3,955	RC造	3	B	C	C	A	A	58
	技術棟-14	1991	H3	28	830	RC造	2	B	C	C	B	B	51
	作法室-15	1991	H3	28	356	RC造	2	C	C	C	B	B	48
新宮小中学校	屋内運動場-23	2012	H24	7	1,138	S造	1	B	B	B	A	A	81
	屋内運動場・特別教室棟-6	2017	H29	2	1,247	RC造	2	A	B	A	A	A	92
	普通教室棟-8	2017	H29	2	1,508	W造	2	A	B	A	A	A	92

## 2-5 施設整備優先順位

本計画では、老朽化現地調査で評価を行った「健全度点数」を学校別に平均化した点数で優先順位を決定します。さらに今後、事業実施の際には学校施設のなかで棟毎に優先順位を決定します。

## ■健全度点数

目視で確認できる建材や設備機器等の劣化度合いの評価。老朽化現地調査により調査した劣化状況について、屋根・屋上、外壁、内部仕上、電気設備、機械設備の5項目を総合して100点満点で点数化した値。（第2章 2-4 老朽化現地調査参照）

第2章 学校施設の実態

表2-7 校舎棟 整備優先順位(校舎棟 1/2)

施設名称	棟名	建物基本情報				劣化状況評価							健全度 (平均点)	
		建築年度		経過 年数	延床面積	構造	階数	1.屋根・屋上	2.外壁	3.内部仕上	4.電気設備	5.機械設備		健全度 (100点満点)
		西暦	和暦											
豊岡小学校	北校舎棟-1-1	1962	S37	57	972	RC造	2	B	C	C	C	C	42	
	北校舎棟-1-2	1962	S37	57	723	RC造	2	B	C	C	C	C	42	
	屋内運動場-10	1975	S50	44	510	RC造	1	C	B	C	C	C	50	
	南普通特別教室棟-12-1	1981	S56	38	1,920	RC造	3	C	C	C	B	C	44	
	南普通特別教室棟-12-2	1981	S56	38	216	RC造	3	C	C	C	B	C	44	
	南普通特別教室棟-12-3	1981	S56	38	100	RC造	2	C	C	C	B	C	44	
長津小学校	南教室棟-2	1968	S43	51	485	RC造	2	C	B	C	C	C	50	
	南教室棟-11	1978	S53	41	620	RC造	2	C	C	C	C	C	40	
	屋内運動場-8	1971	S46	48	422	RC造	1	C	C	C	C	C	40	
	北管理教室特別教室棟-12	1982	S57	37	1,532	RC造	2	C	C	C	B	B	48	
北小学校	南管理・普通及び特別教室棟-1	1967	S42	52	1,623	RC造	2	C	C	C	C	C	40	
	北普通・及び特別教室棟-2-1	1967	S42	52	423	RC造	1	C	C	C	C	C	40	
	特別教室棟-7	1994	H6	25	590	RC造	2	B	B	C	B	B	61	
	屋内運動場-3	1968	S43	51	422	S造	1	C	C	C	C	C	40	
土居小学校	南管理教室棟-1	1971	S46	48	592	RC造	2	B	B	D	C	C	41	
	南普通教室棟-9	1971	S46	48	2,241	RC造	2	B	B	D	C	C	41	
	屋内運動場-8	1967	S42	52	592	S造	1	B	B	C	C	C	53	
	北特別教室棟-14	1992	H4	27	1,423	RC造	3	C	C	C	B	B	48	
中曽根小学校	北普通教室棟-14-1	1975	S50	44	1,071	RC造	3	B	C	C	C	C	42	
	北普通教室棟-14-2	1975	S50	44	1,187	RC造	3	B	C	C	C	C	42	
	南特別教室棟-15-1	1975	S50	44	1,058	RC造	3	C	B	C	C	C	50	
	南特別教室棟-15-2	1983	S58	36	348	RC造	3	C	B	C	C	C	50	
中之庄小学校	屋内運動場-16	1977	S52	42	633	RC造	1	B	B	C	C	C	53	
	南教室棟-11	1973	S48	46	582	RC造	2	B	C	C	C	C	42	
	北管理・特別教室棟-18	1985	S60	34	1,948	RC造	3	C	C	C	C	B	44	
	北普通教室棟-15-1.15-2	1979	S54	40	1,355	RC造	3	C	B	C	C	C	50	
	北普通教室棟-15-3	1983	S58	36	1,264	RC造	3	B	B	C	B	B	61	
三島中学校	屋内運動場-16	1982	S57	37	1,011	RC造	1	C	C	C	B	B	48	
	北普通教室棟-1-1	1975	S50	44	2,966	RC造	3	C	C	C	C	C	40	
	北普通教室棟-1-2	1976	S51	43	1,176	RC造	3	C	C	C	C	C	40	
	南管理棟-2	1976	S51	43	782	RC造	2	C	B	C	B	B	58	
	昇降口棟-3	1976	S51	43	557	RC造	3	C	B	C	B	B	58	
	南特別教室棟-4	1976	S51	43	2,164	RC造	3	C	B	C	C	C	50	
	屋内運動場-7	1977	S52	42	1,431	RC造	2	C	C	C	C	C	40	
	技術棟-5	1976	S51	43	338	S造	2	C	B	B	C	C	63	
	柔剣道場-11	1991	H3	28	522	S造	1	B	C	C	B	B	51	
寒川小学校	南普通教室棟-12-1	1978	S53	41	1,423	RC造	3	B	C	C	C	C	42	
	南普通教室棟-12-2	1978	S53	41	546	RC造	3	B	C	C	C	C	42	
	北管理・特別教室棟-13-1	1978	S53	41	847	RC造	2	C	C	C	C	C	40	
	北管理・特別教室棟-13-2	1983	S58	36	580	RC造	2	C	B	B	B	B	72	
	屋内運動場-15	1984	S59	35	836	RC造	1	C	C	B	B	B	62	
川滝小学校	教室・管理棟-1-1	1989	S64	30	1,796	RC造	4	C	C	C	B	B	48	
	屋内運動場-4	1989	S64	30	816	RC造	1	C	C	B	B	B	62	
	給食棟・ランチルーム-2.3	1989	S64	30	320	RC造	1	C	C	C	B	B	48	
南小学校	給食棟	1989	S64	30	320	RC造	1	C	C	C	B	B	48	
	北教室・管理棟-1-1	1980	S55	39	2,014	RC造	3	C	C	C	B	B	48	
	南教室・管理棟-1-2	1980	S55	39	1,580	RC造	3	C	C	C	B	B	48	
	給食棟-2	1980	S55	39	126	RC造	1	C	C	C	B	B	48	
	南教室棟-5	1982	S57	37	536	RC造	3	C	C	C	B	B	48	
松柏小学校	屋内運動場-3	1980	S55	39	781	RC造	1	B	B	B	B	B	75	
	北普通特別教室棟-14-1	1980	S55	39	974	RC造	3	C	C	C	C	C	40	
	北普通特別教室棟-14-2	1980	S55	39	1,136	RC造	3	C	C	C	C	C	40	
	中央普通特別教室棟-14-3	1980	S55	39	596	RC造	3	C	C	C	B	B	48	
	屋内運動場-15-1	1981	S56	38	809	RC造	1	B	C	C	B	B	51	
小富士小学校	南普通特別教室棟-20	2013	H25	6	2,775	RC造	3	A	B	A	A	A	92	
	東管理棟・教室・特別棟-3-1	1965	S40	54	1,203	RC造	2	C	C	C	C	C	40	
	屋内運動場-6	1970	S45	49	422	S造	1	B	B	B	C	C	66	
土居中学校	西教室・特別棟-10	1980	S55	39	872	RC造	2	B	B	C	B	B	61	
	柔剣道場-12	1983	S58	36	490	S造	1	B	C	C	B	B	51	
	南管理・特別教室棟-17	1995	H7	24	2,399	RC造	3	C	C	C	B	B	48	
	北特別・普通教室棟-20	2002	H14	17	3,955	RC造	3	B	C	C	A	A	58	
	技術棟-14	1991	H3	28	830	RC造	2	B	C	C	B	B	51	
	作法室-15	1991	H3	28	356	RC造	2	C	C	C	B	B	48	
土居中学校	屋内運動場-23	2012	H24	7	1,138	S造	1	B	B	B	A	A	81	

表2-7 校舎棟 整備優先順位（校舎棟 2/2）

建物基本情報							劣化状況評価							健全度 (平均点)
施設名称	棟名	建築年度		経過 年数	延床面積	構造	階数	1.屋根・屋上	2.外壁	3.内部仕上	4.電気設備	5.機械設備	健全度 (100点満点)	
		西暦	和暦											
金生第一小学校	屋内運動場-14	1973	S48	46	719	RC造	1	C	C	B	C	C	53	
	北教室棟-15-1	1974	S49	45	2,056	RC造	3	B	B	C	C	C	53	
	北教室棟-15-2	1976	S51	43	1,140	RC造	3	B	B	C	C	C	53	
	北教室棟-15-3	1975	S50	44	305	RC造	3	B	B	C	C	C	53	
	南教室棟-17-1.17-2	1975	S50	44	832	RC造	3	B	B	C	C	C	53	
	南教室棟-20	1979	S54	40	1,149	RC造	3	B	B	C	C	C	53	
	通級指導棟-28	2002	H14	17	592	RC造	2	A	B	B	A	A	83	
給食棟-21	1979	S54	40	172	RC造	1	B	B	C	C	C	53		
金生第二小学校	屋内運動場-11	1975	S50	44	532	RC造	1	B	B	B	C	C	66	
	校舎棟-12-1	1982	S57	37	1,000	RC造	3	C	C	C	B	B	48	
	校舎棟-17-1	1987	S62	32	2,430	RC造	3	B	B	B	B	B	75	
	校舎棟-17-2	1994	H6	25	1,554	RC造	3	C	C	C	B	B	48	
	校舎棟-17-3	1994	H6	25	344	RC造	3	C	C	C	B	B	48	
妻鳥小学校	北特別教室棟-1	1969	S44	50	526	RC造	2	C	B	C	C	C	50	
	北校舎棟-16	1975	S50	44	600	RC造	3	C	B	C	C	C	50	
	北校舎棟-18	1979	S54	40	1,119	RC造	3	B	B	C	C	C	53	
	南校舎棟-21	1988	S63	31	1,430	RC造	3	B	B	C	B	B	61	
	管理教室棟-27	2016	H28	3	1,614	RC造	3	B	A	B	A	A	88	
	屋内運動場-22	1989	S64	30	989	RC造	1	B	C	C	B	B	51	
三島小学校	東教室特別教室棟-10-1	1971	S46	48	1,047	RC造	3	C	C	B	B	B	62	
	東管理教室棟-10-2	1971	S46	48	1,530	RC造	3	C	C	B	B	B	62	
	北普通教室棟-26-1	1978	S53	41	864	RC造	3	C	C	B	B	B	62	
	北普通教室棟-26-2	1978	S53	41	2,511	RC造	3	C	C	B	B	B	62	
	屋内運動場-30	1989	S64	30	1,163	RC造	1	B	C	C	B	B	51	
三島南中学校	屋内運動場-12	1988	S63	31	1,400	RC造	1	C	C	C	B	B	48	
	南特別教室棟-14	1990	H2	29	2,813	RC造	3	D	C	C	B	B	46	
	柔剣道場-18	1992	H4	27	522	S造	1	C	B	B	B	B	72	
	北管理・普通教室棟-22	2013	H25	6	2,243	RC造	3	A	B	B	A	A	83	
川之江南中学校	南管理・教室棟-1	1966	S41	53	2,305	RC造	3	B	B	D	B	C	46	
	北教室・特別教室棟-2-1	1965	S40	54	2,111	RC造	3	B	B	C	C	D	49	
	屋内運動場-12	1966	S41	53	1,190	RC造	2	B	B	C	B	B	61	
	給食棟-17-2	1993	H5	26	213	RC造	3	C	C	C	B	B	48	
	技術室-20	2001	H13	18	308	S造	1	A	B	B	A	A	83	
格技場-15	1976	S51	43	350	S造	1	A	B	A	A	A	92		
川之江北中学校	南管理教室棟-1	1966	S41	53	2,305	RC造	3	B	B	C	B	B	61	
	北教室・特別教室棟-2	1966	S41	53	2,111	RC造	3	B	B	C	C	B	57	
	屋内運動場-12	1966	S41	53	1,190	RC造	2	B	B	B	B	B	75	
	給食棟-18-2	1993	H5	26	213	RC造	3	B	C	C	B	B	51	
	技術室-16	1988	S63	31	308	S造	1	B	C	B	B	B	64	
	格技場-13	1977	S52	42	350	S造	1	B	B	A	A	A	90	
関川小学校	南特別教室棟-10	1972	S47	47	879	RC造	2	B	B	C	C	C	53	
	北教室棟-13	1983	S58	36	1,025	RC造	2	C	C	C	B	B	48	
	屋内運動場-15	2012	H24	7	811	RC造	1	A	A	A	A	A	100	
上分小学校	校舎棟-22	1991	H3	28	98	RC造	1	B	B	B	B	B	75	
	校舎棟-19	1982	S57	37	998	RC造	3	B	B	B	B	B	75	
	校舎棟-18-1	1980	S55	39	788	RC造	3	B	B	C	B	B	61	
	校舎棟-20	1983	S58	36	437	RC造	3	B	B	C	B	B	61	
	校舎棟-21	1983	S58	36	125	RC造	3	B	B	C	B	B	61	
	特別教室-23.24	1991	H3	28	621	RC造	2	C	C	C	B	B	48	
三島東中学校	屋内運動場-27	2001	H13	18	833	RC造	1	A	B	A	A	A	92	
	柔剣道場-15	1990	H2	29	701	S造	1	B	C	C	B	B	51	
	校舎棟-18	2006	H18	13	7,562	RC造	4	A	B	B	A	B	80	
川之江小学校	屋内運動場-19	2006	H18	13	1,841	W造	2	A	B	B	A	B	80	
	屋内運動場-7	1971	S46	48	1,055	RC造	1	B	B	C	B	B	61	
	北校舎棟-14	2010	H22	9	4,334	RC造	3	C	B	B	A	A	78	
	中央管理棟-16	2011	H23	8	2,553	RC造	2	B	B	A	A	A	90	
	南特別教室棟-17	2011	H23	8	1,153	RC造	2	A	B	A	A	A	92	
新宮小中学校	給食棟-13	2009	H21	10	504	S造	1	B	B	A	A	A	90	
	屋内運動場・特別教室棟-6	2017	H29	2	1,247	RC造	2	A	B	A	A	A	92	
	普通教室棟-8	2017	H29	2	1,508	W造	2	A	B	A	A	A	92	

## 第3章 学校施設の目指すべき姿

## 3-1 施設整備の基本方針

「四国中央市教育基本方針」では、学校教育の環境整備について、学校教育を支える環境づくりとして、学校施設の充実、地域との相互連携、学校運営システムの充実等が必要とされています。また学校施設は地域のコミュニティや防災拠点、避難所としての役割を果たす施設でもあるため、安全かつ安心な施設環境を確保することも重要です。

文部科学省の学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議による報告書を参考に、長寿命化計画の策定にあたり学校施設として備えておくべき基本的な条件を以下に示します。

「学校施設整備基本構想の在り方について」（学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議（抜粋））

<p><b>1.安全性</b></p> <p>○災害対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地震に強い学校施設</li> <li>・津波・洪水に強い学校施設</li> <li>・防災機能を備えた学校施設</li> </ul> <p>○防犯・事故対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全で安心な学校施設</li> </ul> <p><b>2.快適性</b></p> <p>○快適な学習環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習効率の向上に資する快適な学習環境</li> <li>・児童生徒の学校への愛着や思い出につながり、地域の人々が誇りや愛着を持つことができる学校</li> <li>・バリアフリーに配慮した環境</li> </ul> <p>○教職員に配慮した環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員に配慮した空間</li> <li>・教職員等の事務負担軽減などのための校務の情報化に必要なICT環境</li> </ul> <p><b>3.学習活動への適応性</b></p> <p>○主体性を養う空間の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達の教科等に対する興味関心を引き、自ら学ぶ主体的な行動を促すための空間</li> <li>・社会性を身に付けるための空間</li> </ul> <p>○効果的・効率的な施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・習熟度別指導や少人数指導などの、きめ細かい個に応じた指導を行うための空間</li> <li>・調べ学習や習熟度別学習、チーム・ティーチング※などの多様な学習集団</li> <li>・学習形態を展開するための空間</li> <li>・各教科等の授業の中での調べ学習や協働学習、観察・実験のまとめや児童生徒の成果発表などを活用して学習効果を高めるためのICT環境</li> <li>・各教科等の授業を充実させるための環境</li> </ul> <p>○言語活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科等における発表・討論などの教育活動を行うための空間</li> </ul>	<p>○理数教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・充実した観察・実験を行うための環境</li> </ul> <p>○運動環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・充実した運動ができる環境</li> </ul> <p>○伝統や文化に関する教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統や文化に関する教育を行うための環境</li> </ul> <p>○外国語教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語活動等におけるジェスチャーゲームなどの体を動かす活動や、ペアやグループでの活動など児童生徒が積極的にコミュニケーションを図ることができるような空間</li> </ul> <p>○学校図書館の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達の自発的な学習や読書活動を促すための環境</li> <li>・地域に開かれた学校とするための環境</li> <li>・地域の生涯学習の拠点となる学校施設</li> </ul> <p>○キャリア教育・進路指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・充実したキャリア教育・進路指導を行うための環境</li> </ul> <p>○食育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食育のための空間</li> </ul> <p>○特別支援教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリーに配慮した環境</li> <li>・自閉症、情緒障害又はADHD等のある児童生徒に配慮した学校施設</li> </ul> <p>○環境教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地球環境問題への関心を高める為のエコスクール</li> </ul> <p><b>4.環境への適応性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境を考慮した学校施設</li> </ul> <p><b>5.地域の拠点化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全で安心な学校施設</li> <li>・バリアフリーに配慮した環境</li> <li>・地域に開かれた学校とするための環境</li> <li>・地域の生涯学習の拠点となる学校施設</li> </ul>
---	---

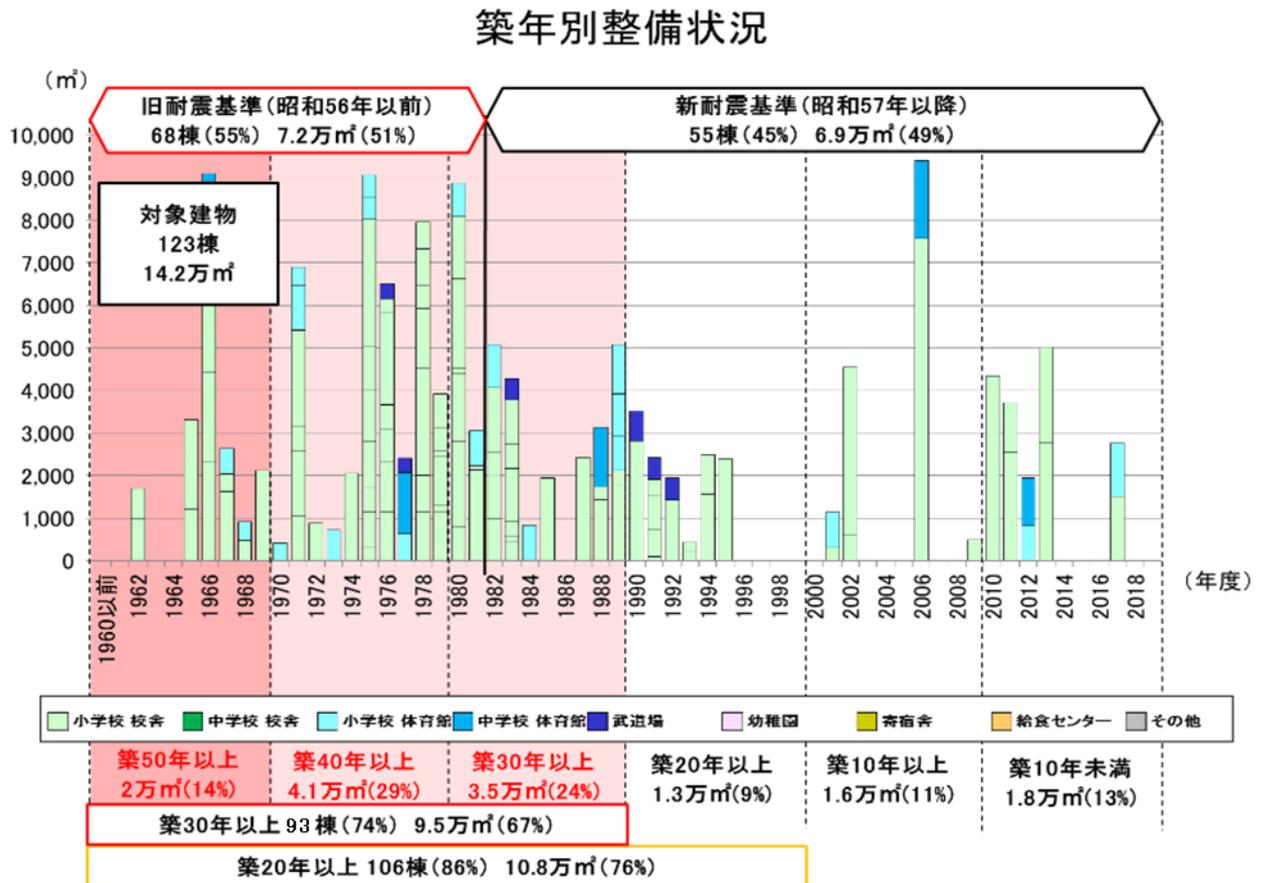
※ティーム・ティーチング：複数の教職員が役割を分担し、協力し合いながら指導計画を立て、指導する方式のこと

第4章 長寿命化実施計画

本章では、施設の保有面積、整備方法による将来的なコストの違いについて示し、長寿命化実施計画として目標使用年数や改修周期を設定します。長寿命化型整備の整備水準や工事の実施方法など、具体的にはどのように計画を実施していくのか、長寿命化実施計画について示します。

4-1 学校施設の整備状況

築年別に整理した、本市の学校施設の整備状況を図4-1に示します。従前実施した耐震改修の際には、旧耐震基準の建物が68棟あり、学校施設全体の5割ほどを占めていましたが、校舎棟・体育館については平成27（2015）年度までに耐震化が完了しています。整備対象建物123棟のうち、築30年以上経過している建物は、93棟で、全体の7割を占めており、今後の計画的な施設整備が重要となります。

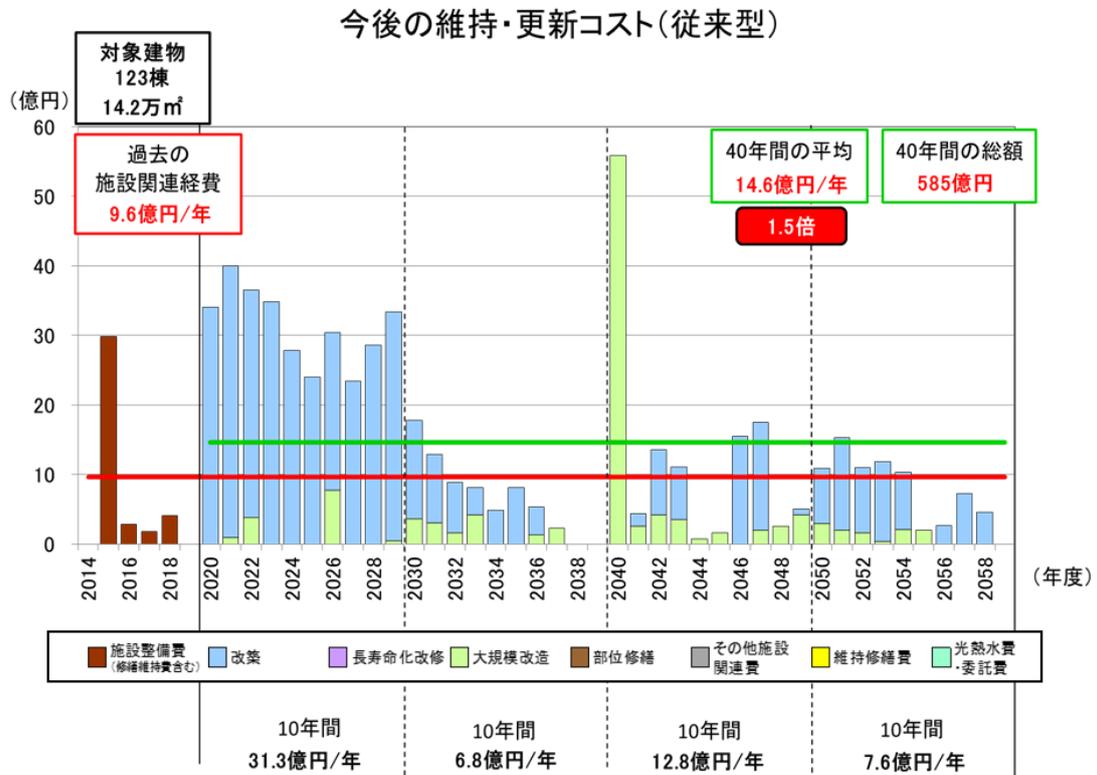


※学校施設の総延床面積は、端数処理により『四国中央市公共施設等総合管理計画』と異なる数値となっている。

図 4-1 築年別整備状況

4-2 今後の更新コスト〔従来型〕

従来型の建替えを中心とした整備を今後も続けた場合、全ての学校施設を築50年で建替えると仮定すると、今後40年間の総コストは約585億円となる見込みです。昭和50年代頃に建てられた棟が一斉に建替え時期を迎えるため、2020年度からの10年間に工事が集中し、本市の財政にとって大きな負担となります。このため、今後は計画的な維持管理による整備費用の縮減と平準化を図る必要があります。

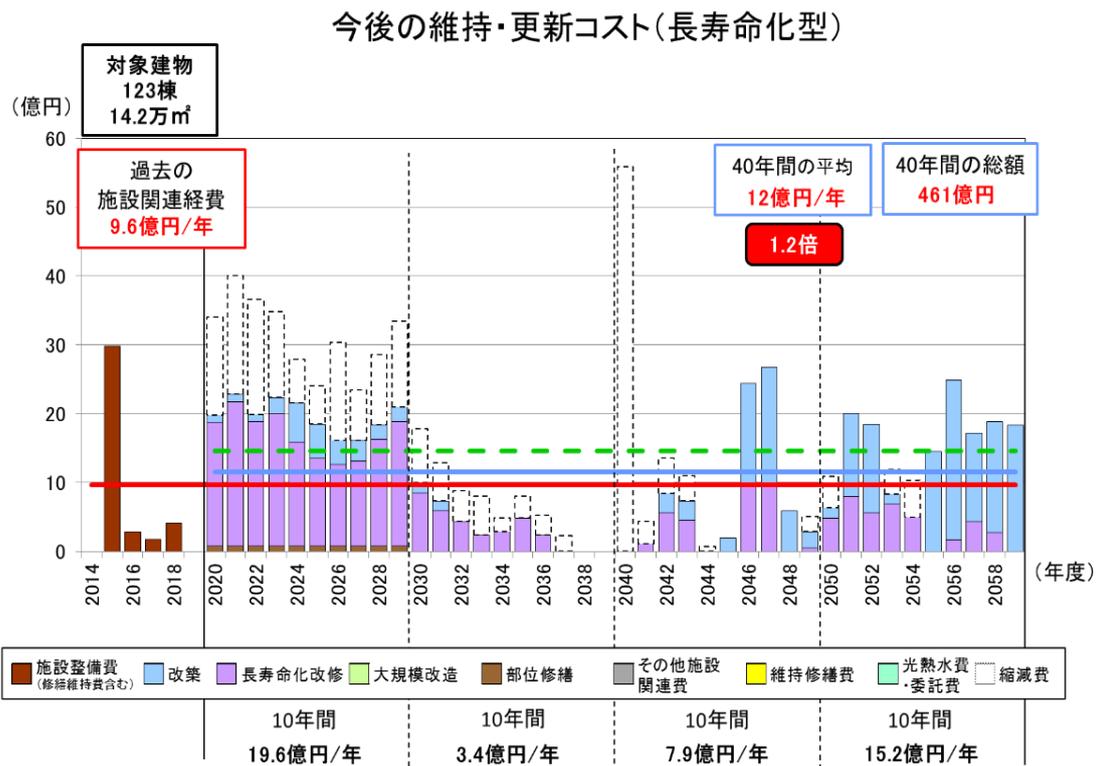


※学校施設の総延床面積は、端数処理により『四国中央市公共施設等総合管理計画』と異なる数値となっている。

図 4-2 今後の維持・更新コスト (従来型)

4-3 今後の更新コスト〔長寿命化型〕

学校施設の維持・更新方法を従来の建替えを中心とした整備から長寿命化型に切り替え、予防保全的な改修を行い、建物を丁寧に維持保全していくことで、今までより長い期間建物を使用できるようにします。長寿命化により計画的な整備を行なった場合、今後40年間の更新コストは約461億円となります。



※学校施設の総延床面積は、端数処理により『四国中央市公共施設等総合管理計画』と異なる数値となっている。

図 4-3 今後の維持・更新コスト（長寿命化型）

従来型の建替え中心の整備と長寿命化型の整備の更新コスト額を比較すると、40年間の合計で約124億円の経費縮減が期待できます。

40年間の更新コスト算出額 <b>[従来型] 585億円</b>	-	40年間の更新コスト算出額 <b>[長寿命化型] 461億円</b>	=	<b>[総減額] 124億円</b>
-------------------------------------	---	---------------------------------------	---	--------------------

## 4-4 基本的な考え方

長寿命化計画に係る基本的な考え方として、「目標使用年数」、「改修周期」を設定します。「過去の施設整備費」では、近年の本市の学校整備に支出した施設整備費の状況を示します。

## ■目標使用年数の設定

長寿命化計画を策定するにあたって、長寿命化型整備等で目標とする建物の使用年数を設定し、それを達成できるよう整備を進めることで、建物をより長くより良い状態で使用していくことを目指します。しかし、目標使用年数に達したからといって必ずしも建物に危険が及んでいることを示すものではありません。実際の使用年数については、定期的な劣化度調査によって把握に努め適正な施設整備を行なっていきます。

『学校施設の長寿命化改修の手引（文部科学省）』に示されている『建築物の耐久計画に関する考え方（社団法人日本建築学会）』での目標使用年数の考え方を以下に示します。

建築全体の望ましい目標使用年数は、普通品質のコンクリートで60年以上であり、コンクリートの品質や施工状況、外壁の仕上材、維持保全などの条件によって決定されるというものである。これを用いた算定式は、次のようになる。

$$\text{算定式: } Y = YS \times A \times B \times C \times D \times E \times F \times G \times H$$

Y: 目標使用年数      YS: 標準使用年数 (60年)

A: 建物のコンクリート種類      普通コンクリート=1.0      軽量コンクリート=0.95

B: セメント種類      ポルトランドセメント※1=1.0      高炉セメント※2      A=0.85、B=0.8

C: 水セメント比      65%=1.0      60%=1.2      55%=1.5

D: 鉄筋被り厚さ      0mm=0.25      30mm=0.56      40mm=1.0      50mm=1.56

E: 外壁仕上材      無=0.5      複層塗材=1.0      モルタル15mm以上=1.5      タイル=3.0

※ただし、15mm以上の増し打ちをしているものは打ち放しでも、モルタル15mm以上塗ったものと同等と扱う。

F: コンクリートの施工状況      普通の施工=1.0      入念な施工=1.5

G: 建物維持保全の程度      劣化後も補修しない=0.5      劣化部分を補修する=1.0

H: 地域      一般=1.0      凍結溶解を受ける地域=0.9      海岸=0.8

計算結果

$$Y = 60 \times 1.0 \times 1.0 \times 1.0 \times 0.56 \times 1.5 \times 1.5 \times 1.0 \times 1.0 = 75.6 \text{ 年}$$

計算結果より、鉄筋コンクリート造の建物の目標使用年数は75.6年が導かれます。この考え方を準用し、長寿命化型等整備による基本的な目標使用年数を75年と設定します。

※1 ポルトランドセメント：一般の土木・建築工事をはじめとする、あらゆる用途のコンクリートに使用されているもっとも汎用性の高いセメント

※2 高炉セメント：ダムや港湾などの大型土木工事に用いられる、水や化学薬品などへの抵抗性が高いセメント

### ■改修周期の設定

改修周期については、目標使用年数の約半分にあたる築40年頃に構造躯体の改善を含む長寿命化改修を実施し、その前後20年に大規模改造を実施することを基本的な改修周期とします。

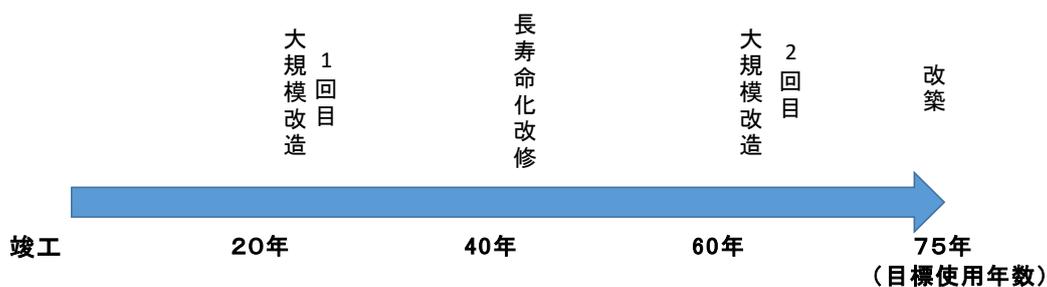


図4-4 基本的な改修周期

一方、本市の学校施設は、築40年以上の施設が全体の約50%を占めており、築30年以上の施設をあわせると全体の約70%となります。これらの施設は既に長寿命化改修が必要な時期に差し掛かっていることとなります。特に築40年以上の学校施設については早急に長寿命化改修を実施していく必要がありますが、図4-4に示す基本的な改修周期に合わせようとすると同時期に改修工事が集中してしまい、費用が集中することで予算面だけでなく、施工面においても事業実施が困難になります。

したがって、計画実施にあたっては、施設整備優先順位、事業費の平準化等を考慮して基本的な改修周期が適当でない場合は、例外的な改修周期を設定します。

■過去の施設整備費

過去5年間の本市学校施設に支出した施設整備関連経費（耐震・改築・大規模改造・部位修繕などの整備費）を以下に示します。耐震改修や空調設備設置など大規模事業の実施により、過去5年間の平均整備費は約1,044百万円になります。

表 4-1 過去の施設整備関連経費

(単位:万円)

年 度	H27年度(2015)	H28年度(2016)	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R元年度(2019)
施設整備費	298,028	28,022	17,562	24,185	154,033

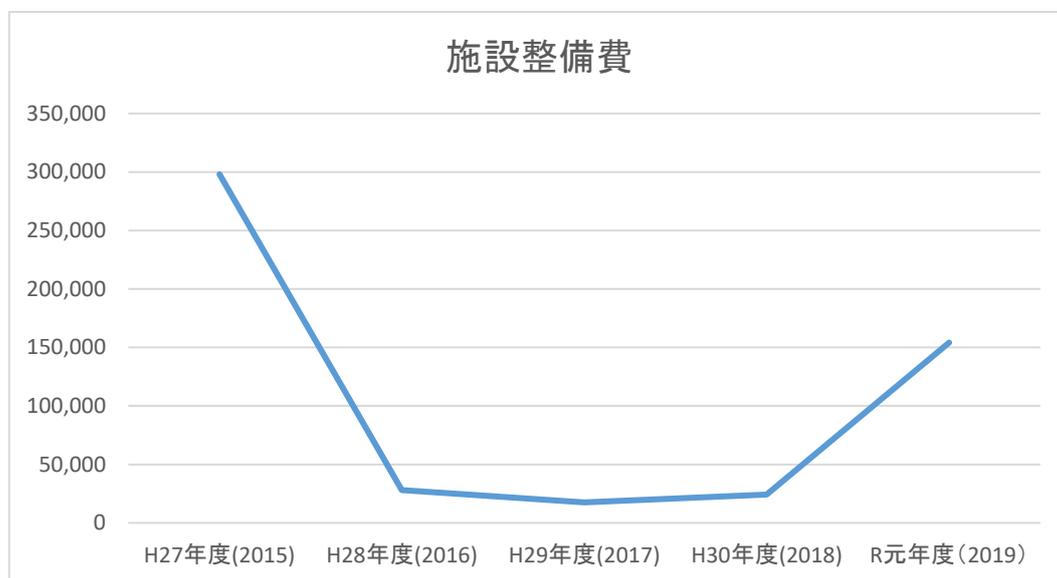


図4-5 過去の施設整備関連経費

表4-2 改修履歴一覧 1/3

施設名称	棟名	建築年度		大規模改修	耐震改修	屋上防水	外壁	内部・トイレ	電気設備	給水設備	空調設備	非構造耐震
		西暦	和暦									
川之江小学校	屋内運動場-7	1971	S46	H8								H29
	北校舎棟-14	2010	H22							H22	R1	
	中央管理棟-16	2011	H23							H22	R1	
	南特別教室棟-17	2011	H23							H22	R1	
	給食棟-13	2009	H21							H21	R1	
金生第一小学校	屋内運動場-14	1973	S48	H14								H28
	北教室棟-15-1	1974	S49		H26.27	H26.27	H26.27				R1	
	北教室棟-15-2	1976	S51		H26.27	H26.27	H26.27	(R6)			R1	
	北教室棟-15-3	1975	S50		H26.27	H26.27	H26.27				R1	
	南教室棟-17-1.17-2	1975	S50		H23	H23	H23				R1	
	南教室棟-20	1979	S54		H23	H23	H23	(R6)			R1	
	通級指導棟-28	2002	H14								R1	
金生第二小学校	屋内運動場-11	1975	S50		H23	H23	H23					H28
	校舎棟-12-1	1982	S57			H25		(R8以降)			R1	
	校舎棟-17-1	1987	S62								R1	
	校舎棟-17-2	1994	H6								R1	
	校舎棟-17-3	1994	H6					(R8以降)			R1	
上分小学校	校舎棟-22	1991	H3			H26.27	H26.27				R1	
	校舎棟-19	1982	S57			H26.27	H26.27				R1	
	校舎棟-18-1	1980	S55		H26.27	H26.27	H26.27	(R8以降)			R1	
	校舎棟-20	1983	S58			H26.27	H26.27				R1	
	校舎棟-21	1983	S58			H26.27	H26.27				R1	
	特別教室-23.24	1991	H3								R1	
	屋内運動場-27	2001	H13									H29
南小学校	北教室・管理棟-1-1	1980	S55		H25	H25	H25	(R8以降)			R1	
	南教室・管理棟-1-2	1980	S55		H25	H25	H25	(R8以降)			R1	
	給食棟-2	1980	S55		H25	H25	H25				R1	
	南教室棟-5	1982	S57		H25	H25	H25				R1	
	屋内運動場-3	1980	S55		H25	H25	H25	H25				H29
川滝小学校	教室・管理棟-1-1	1989	S64					(R8以降)			R1	
	屋内運動場-4	1989	S64									H29
	給食棟・ランチルーム-2.3	1989	S64								R1	
妻鳥小学校	北特別教室棟-1	1969	S44		H25	H25	H25			H25	R1	
	北校舎棟-16	1975	S50		H25	H25	H25	(R8以降)		H25	R1	
	北校舎棟-18	1979	S54		H25	H25	H25	(R8以降)		H25	R1	
	南校舎棟-21	1988	S63			H28	H28	(R8以降)			R1	
	管理教室棟-27	2016	H28								R1	
	屋内運動場-22	1989	S64									H29
松柏小学校	北普通特別教室棟-14-1	1980	S55		H25	H25	H25			H25	R1	
	北普通特別教室棟-14-2	1980	S55		H25	H25	H25	(R8以降)		H25	R1	
	中央普通特別教室棟-14-3	1980	S55		H23		H23				R1	
	屋内運動場-15-1	1981	S56		H25	H25	H25					H29
	南普通特別教室棟-20	2013	H25							H25	R1	
三島小学校	東教室特別教室棟-10-1	1971	S46		H26.27	H26.27	H26.27			H27	R1	
	東管理教室棟-10-2	1971	S46		H26.27	H26.27	H26.27			H27	R1	
	北普通教室棟-26-1	1978	S53		H27	H27	H27			H27	R1	
	北普通教室棟-26-2	1978	S53		H27	H27	H27			H27	R1	
	屋内運動場-30	1989	S64									H29

( ) は、改修予定を表す。

表4-2 改修履歴一覧 2/3

施設名称	棟名	建築年度		大規模改修	耐震改修	屋上防水	外壁	内部・トイレ	電気設備	給水設備	空調設備	非構造耐震
		西暦	和暦									
中曽根小学校	北普通教室棟-14-1	1975	S50		H24.25	H25	H25	(R8以降)		H25	R1	
	北普通教室棟-14-2	1975	S50		H24.25	H25	H25			H25	R1	
	南特別教室棟-15-1	1975	S50		H26	H26	H26	(R8以降)		H26	R1	
	南特別教室棟-15-2	1983	S58		H25	H26	H26			H26	R1	
	屋内運動場-16	1977	S52		H22	H22	H22					H28
中之庄小学校	南教室棟-11	1973	S48									
	北管理・特別教室棟-18	1985	S60					(R8以降)			R1	
	北普通教室棟-15-1.15-2	1979	S54		H26	H26	H26	(R8以降)		H26	R1	
	北普通教室棟-15-3	1983	S58			H26	H26	(R8以降)			R1	
	屋内運動場-16	1982	S57									H27
寒川小学校	南普通教室棟-12-1	1978	S53		H26.27	H26.27	H26.27	(R8以降)		H26.27	R1	
	南普通教室棟-12-2	1978	S53		H26.27	H26.27	H26.27			H26.27	R1	
	北管理・特別教室棟-13-1	1978	S53			H25					R1	
	北管理・特別教室棟-13-2	1983	S58			H25		(R8以降)			R1	
	屋内運動場-15	1984	S59									H27
豊岡小学校	北校舎棟-1-1	1962	S37	H5	H24	H24	H24				R1	
	北校舎棟-1-2	1962	S37	H5	H24	H24	H24				R1	
	屋内運動場-10	1975	S50		H24	H24	H24					H28
	南普通特別教室棟-12-1	1981	S56		H26.27	H26.27	H26.27	(R4)			R1	
	南普通特別教室棟-12-2	1981	S56		H26.27	H26.27	H26.27				R1	
	南普通特別教室棟-12-3	1981	S56		H26.27	H26.27	H26.27				R1	
長津小学校	南教室棟-2	1968	S43		H26.27	H26.27	H26.27				R1	
	南教室棟-11	1978	S53			H26.27	H26.27	H30			R1	
	屋内運動場-8	1971	S46		H22	H22	H22					H28
	北管理教室特別教室棟-12	1982	S57			H26					R1	
小富士小学校	東管理棟・教室・特別棟-3-1	1965	S40		H26.27	H26.27	H26.27	(R5)			R1	
	屋内運動場-6	1970	S45		H22	H22	H22					H29
	西教室・特別棟-10	1980	S55			H26.27	H26.27	(R5)			R1	
北小学校	南管理・普通及び特別教室棟-1	1967	S42	H23	H23	H23	H23	H30			R1	
	北普通・及び特別教室棟-2-1	1967	S42		H26	H26	H26	H26			R1	
	特別教室棟-7	1994	H6								R1	
	屋内運動場-3	1968	S43		H22	H22	H22					H28
土居小学校	南管理教室棟-1	1971	S46	H1	H26	H26	H26	H26			R1	
	南普通教室棟-9	1971	S46		H26	H26	H26				R1	
	屋内運動場-8	1967	S42		H24	H24	H24					H29
	北特別教室棟-14	1992	H4					(R8以降)			R1	
関川小学校	南特別教室棟-10	1972	S47		H10	H10	H10	H10			R1	
	北教室棟-13	1983	S58					(R8以降)			R1	
	屋内運動場-15	2012	H24									H29
川之江北中学校	南管理教室棟-1	1966	S41	S63	H25	H25	H25	(R8以降)			R1	
	北教室・特別教室棟-2	1966	S41	S63	H25	H25	H25	(R8以降)			R1	
	屋内運動場-12	1966	S41	H6	H26	H26	H26	H26				H29
	給食棟-18-2	1993	H5								R1	
	技術室-16	1988	S63								R1	
	格技場-13	1977	S52		H25	H25	H25	H25				H29

( )は、改修予定を表す。

表4-2 改修履歴一覧 3/3

施設名称	棟名	建築年度		大規模改修	耐震改修	屋上防水	外壁	内部・トイレ	電気設備	給水設備	空調設備	非構造耐震
		西暦	和暦									
川之江南中学校	南管理・教室棟-1	1966	S41	S62	H23	H23	H23	(R7)			H30・R1	
	北教室・特別教室棟-2-1	1965	S40	S62				(R7)			H30・R1	
	屋内運動場-12	1966	S41	H7	H27	H27	H27	H27				H29
	給食棟-17-2	1993	H5								H30・R1	
	技術室-20	2001	H13								H30・R1	
	格技場-15	1976	S51		H25	H25	H25	H25				H29
三島西中学校	北普通教室棟-1-1	1975	S50		H26	H26	H26	(R8以降)		H26	H30・R1	
	北普通教室棟-1-2	1976	S51		H26	H26	H26			H26	H30・R1	
	南管理棟-2	1976	S51		H25	H25	H25			H25	H30・R1	
	昇降口棟-3	1976	S51		H25	H25	H25	(R8以降)		H25		
	南特別教室棟-4	1976	S51		H25	H25	H25			H25	H30・R1	
	屋内運動場-7	1977	S52		H27	H27	H27	H27				H29
	技術棟-5	1976	S51		H25	H25	H25				H30・R1	
	柔剣道場-11	1991	H3									H27
三島南中学校	屋内運動場-12	1988	S63									H28
	南特別教室棟-14	1990	H2					(R8以降)			H30・R1	
	柔剣道場-18	1992	H4									H28
	北管理・普通教室棟-22	2013	H25								H30・R1	
三島東中学校	柔剣道場-15	1990	H2									H27
	校舎棟-18	2006	H18							H18	H30・R1	
	屋内運動場-19	2006	H18									H29
土居中学校	柔剣道場-12	1983	S58									
	南管理・特別教室棟-17	1995	H7					(R8以降)		H7	H30・R1	
	北特別・普通教室棟-20	2002	H14					(R8以降)		H14	H30・R1	
	技術棟-14	1991	H3								H30・R1	
	作法室-15	1991	H3								H30・R1	
	屋内運動場-23	2012	H24									
新宮小中学校	屋内運動場・特別教室棟-6	2017	H29								R1	
	普通教室棟-8	2017	H29							H29	R1	

( )は、改修予定を表す。

## 4-5 整備水準

本計画における長寿命化改修、大規模改造の整備水準、その他施設整備に合わせて検討する項目を以下に示します。この整備水準は標準的な考え方を示すものであり、改修仕様・範囲とも各学校の劣化状況に応じて整備前に改めて検討を行うこととします。基本的な考え方として、高耐久な建材・工法を用いて建物の長寿命化を図るとともに、CO<sub>2</sub>の削減やランニングコストの低減につながる省エネルギー効果の高い設備機器を選定するなど、環境にも配慮した整備を目標とします。

## ■校舎棟の施設整備水準

		現状	長寿命化改修		大規模改造	
		仕様	仕様	整備割合	仕様	整備割合
老 朽 改 善	屋根・屋上	シート防水	下地撤去のうえ シート防水(断熱仕様)	100	シート防水 (かぶせ工法)	100
	外壁	モルタル+ 吹付けタイル	クラシック補修のうえ 外壁再塗装(複層塗材)	100	外壁再塗装 (トップコートのみ)	100
	躯体	コンクリート	躯体保護対策	100	現状のまま	0
	外部建具 ガラス	アルミサッシ シングルガラス	サッシ交換 (カバー工法、複層ガラス)	100	現状のまま	0
	外部金物	アルミ製手摺 スチール製設備架台	手摺の撤去・更新 設備架台の再塗装	100	劣化部補修 再塗装	100
	内部 (天井)	化粧石膏ボード	撤去・更新	100	劣化部補修	50
	内装 (壁)	石膏ボード+クロス モルタル+塗装	撤去・更新 (外壁面は内断熱)	100	劣化部補修 再塗装	50
	内装 (床)	フローリングブロック ビニール床シート	床補修(フローリング) 撤去・更新(ビニル床材)	100	床補修(フローリング) 部分補修(ビニル床)	50
	内部建具	木製建具 軽量鋼製建具	撤去・更新	100	劣化部補修 再塗装・部材交換	50
	ユニット	造作建具 可動間仕切り	撤去・更新	100	劣化部補修 再塗装・部材交換	50
	電気設備	-	撤去・更新 (省エネ機器採用)	100	劣化部補修 部材交換	25
	給排水設備	-	撤去・更新 (省エネ機器採用)	100	劣化部補修 部材交換	25
	空調設備	-	撤去・更新 (省エネ機器採用)	100	劣化部補修 部材交換	25

※整備割合は改修範囲(100であれば全面、50であれば半分程度)を示します。

## ■ 体育館・武道場の施設整備水準

		現状	長寿命化改修		大規模改造	
		仕様	仕様	整備割合	仕様	整備割合
老 朽 改 善	屋根・屋上	金属屋根	金属屋根葺き替え (断熱仕様)	100	金属屋根再塗装	100
	外壁	ALC+ 吹付けタイル	外壁再塗装 (複層塗装)	100	外壁再塗装 (トップコートのみ)	100
	躯体	鉄骨	躯体保護対策	100	現状のまま	0
	外部建具 ガラス	アルミサッシ シングルガラス	サッシ交換 (カバー工法、複層ガラス)	100	現状のまま	0
	外部金物	-	-	0	-	0
	内部 (天井)	直天井	鉄骨再塗装	100	劣化部補修	50
	内装 (壁)	木板貼り 石膏ボード塗装	撤去・更新 (外壁面は内断熱)	100	劣化部補修 再塗装	50
	内装 (床)	ジムフローリング 畳	撤去・更新 鋼製束とも)	100	劣化部補修	50
	内部建具	木製建具 鋼製建具	撤去・更新	100	劣化部補修 再塗装・部材交換	50
	ユニット	体育器具	再塗装	100	劣化部補修	50
	電気設備	-	撤去・更新 (省エネ機器採用)	100	劣化部補修 部材交換	25
	給排水設備	-	撤去・更新 (省エネ機器採用)	100	劣化部補修 部材交換	25
	空調設備		撤去・更新 (省エネ機器採用)	100	劣化部補修 部材交換	25

※整備割合は改修範囲（100であれば全面、50であれば半分程度）を示します。

■その他、施設整備に合わせて検討する項目

校舎棟	質的整備	学習の場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数学習への展開を考慮した小教室としても利用できる教室の整備</li> <li>・普通教室、特別教室にICT教材を使用するための情報設備の整備</li> </ul>
		生活環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内装の木質化</li> <li>・高効率型照明器具等の導入</li> <li>・ウェット式トイレのドライ化等のトイレ改造</li> <li>・消防法等の法令適合のための改造</li> </ul>
	防犯・防災	防犯対策（敷地全体）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正門などの敷地出入口や教職員の目の届きにくい場所に防犯カメラを設置</li> <li>・敷地内外の領域が不明確な部分は、フェンス改修等により領域を明確化</li> </ul>
		防災機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時でも給水設備や照明等が利用できるよう非常用発電設備等の整備</li> <li>・避難所利用を想定したトイレ等の衛生環境の充実</li> </ul>
		非構造部材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天吊式の照明やプロジェクター、壁掛け式スピーカー等の落下防止対策</li> <li>・地震等によりガラスが割れて飛散しないようフィルム貼りをするなど、二次被害の拡大防止対策</li> </ul>
	バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザイン※1の導入など、だれもが利用しやすい施設への整備（多目的トイレの整備、エレベーターの整備）</li> </ul>	
	エコ改修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然エネルギーを導入した環境配慮対策やエコマテリアル※2の積極利用</li> <li>・メンテナンス性の向上や高耐久な建材を使用し、長寿命化を図る</li> </ul>	
体育館・武道場	質的整備	学習の場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の場 学校教育活動はもとより、学校開放時にも利用しやすい施設としての整備</li> </ul>
		生活環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェット式トイレのドライ化</li> </ul>
	防犯・防災	防災機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所利用を想定したトイレ等の衛生環境の充実</li> </ul>
		非構造部材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天吊式の照明や壁掛け式スピーカー等の放送機器、体育館のバスケットゴール等の落下防止対策</li> <li>・地震等によりガラスが割れて飛散しないようフィルム貼りをするなど、二次被害の拡大防止対策</li> </ul>
		バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインの導入など、だれもが利用しやすい施設への整備（多目的トイレの整備）</li> </ul>
	エコ改修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然エネルギーを導入した環境配慮対策やエコマテリアルの積極利用</li> </ul>	

※1 ユニバーサルデザイン：障がいのある人の便利さ・使いやすさという視点ではなく、障がいの有無に関わらず全ての人にとって使いやすいようにはじめから意図してつくられた製品・情報・環境のデザインのこと

※2 エコマテリアル：リサイクルしやすく製造にかかるエネルギーが少ない、製造・使用・廃棄時に環境を汚染しないなど、環境負荷の少ないエコロジーに配慮した材料

## 4-6 施設整備コスト

本計画におけるコストの算出を行うため、校舎棟、体育館のそれぞれについて整備単価の設定を行います。長寿命化と大規模改造では整備対象とする改修範囲が異なるため、長寿命化改修と大規模改造の単価は、改築単価にそれぞれの改修範囲の比率を掛けて設定します。

## ■校舎棟・体育館の改築単価

校舎棟、体育館については、総務省が公表している各施設の改築単価のうち「学校教育系施設」の改築単価を使用します。

表4-3 総務省単価

大分類	改築単価	備考
市民文科系施設	40万円/m <sup>2</sup>	(解体費含む)
社会教育系施設	40万円/m <sup>2</sup>	(解体・グランド整備費含む)
スポーツ・レクリエーション系施設	36万円/m <sup>2</sup>	(解体費含む)
産業系施設	40万円/m <sup>2</sup>	(解体費含む)
学校教育系施設	33万円/m <sup>2</sup>	(解体・グランド整備費含む)
子育て支援施設	33万円/m <sup>2</sup>	(解体費含む)
保険・福祉施設	36万円/m <sup>2</sup>	(解体費含む)
医療施設	40万円/m <sup>2</sup>	(解体費含む)
行政系施設	40万円/m <sup>2</sup>	(解体費含む)
市営住宅	28万円/m <sup>2</sup>	(解体費含む)
公園	33万円/m <sup>2</sup>	(解体費含む)
供給処理施設	36万円/m <sup>2</sup>	(解体費含む)
その他	36万円/m <sup>2</sup>	(解体費含む)



改築単価: 33万円/m<sup>2</sup>

■校舎棟・体育館の長寿命化改修単価

長寿命化改修では、事業要件に「原則として建物1棟全体（内部・外部共）を長寿命化改良する全面的な改修工事」であることが求められているため、本計画では「①改修範囲の割合」を「（全面）100%」にとらえ、長寿命化改修単価を設定します。

表4-4 長寿命化改修における校舎棟の改修割合

工種	①改修範囲の割合(%)					②単位構成比率(%)	③改修比 ①×②
	なし(0)	一部(25)	半分(50)	大部分(75)	全面(100)		
防水					100	3.5	3.5
外壁					100	2.9	2.9
内装					100	20.0	20.0
外部建具					100	8.9	8.9
内部建具					100	2.4	2.4
電気設備					100	8.0	8.0
機械設備					100	7.3	7.3
長寿命化	100					7.0	7.0
	合計					60.0	60.0

(出典:公立学校施設整備事務ハンドブック)

表4-5 長寿命化改修における体育館の改修割合

工種	①改修範囲の割合(%)					②単位構成比率(%)	③改修比 ①×②
	なし(0)	一部(25)	半分(50)	大部分(75)	全面(100)		
防水					100	3.0	3.0
外壁					100	1.5	1.5
内装					100	20.5	20.5
外部建具					100	8.1	8.1
内部建具					100	2.0	2.0
電気設備					100	9.6	9.6
機械設備					100	3.3	3.3
長寿命化	100					12.0	12.0
	合計					60.0	60.0

(出典:公立学校施設整備事務ハンドブック)

校舎棟・体育館ともに改築単価33万円に改修算定比率60%を掛け、長寿命化改修の単価とします。



長寿命化改修単価(校舎棟、体育館):改築単価33万円×60%=19.8万円/㎡

■校舎棟・体育館の大規模改造単価

大規模改造（老朽）では、施工割合が70%以上、50%以上等の要件があるため、各部位をどの程度改修するかを設定する必要があります。以下に本市で想定される改修範囲の割合を示します。なお、ここでは仕様は考慮しません。

〈改修範囲設定割合〉

防水・外壁：部分改修しにくい内容であり、耐用年数を踏まえて100%を想定

内装：傷んだ部分のみ改修するとして50%を想定

外部建具：耐用年数が40年と長いため、大規模改造では改修しない

内部建具：傷んだ部分のみ改修するとして50%を想定

電気・機械：傷んだ部分のみ改修するとして25%を想定

表4-6 大規模改修における校舎棟の改修割合

工種	①改修範囲の割合(%)					②単位構成比率(%)	③改修比 ①×②
	なし(0)	一部(25)	半分(50)	大部分(75)	全面(100)		
防水					100	3.5	3.5
外壁					100	2.9	2.9
内装			50			20.0	10.0
外部建具	0					8.9	0.0
内部建具			50			2.4	1.2
電気設備		25				8.0	2.0
機械設備		25				7.3	1.8
合計						53.0	21.4

(出典:公立学校施設整備事務ハンドブック)

※ この表では長寿命化改修後に大規模改造を行うことを想定しています。



大規模改修単価(校舎棟):改築単価33万円×21.4% ≒ 7.0万円/m<sup>2</sup>

表4-7 大規模改修における体育館の改修割合

工種	①改修範囲の割合(%)					②単位構成 比率(%)	③改修比 ①×②
	なし(0)	一部(25)	半分(50)	大部分(75)	全面(100)		
防水					100	3.0	3.0
外壁					100	1.5	1.5
内装			50			20.5	10.2
外部建具	0					8.1	0.0
内部建具			50			2.0	1.0
電気設備		25				9.6	2.4
機械設備		25				3.3	0.8
合計						48.0	18.9

(出典:公立学校施設整備事務ハンドブック)

※ この表では長寿命化改修後に大規模改造を行うことを想定しています。



大規模改修単価(体育館):改築単価33万円×18.9% ≒ 6.2万円/m<sup>2</sup>

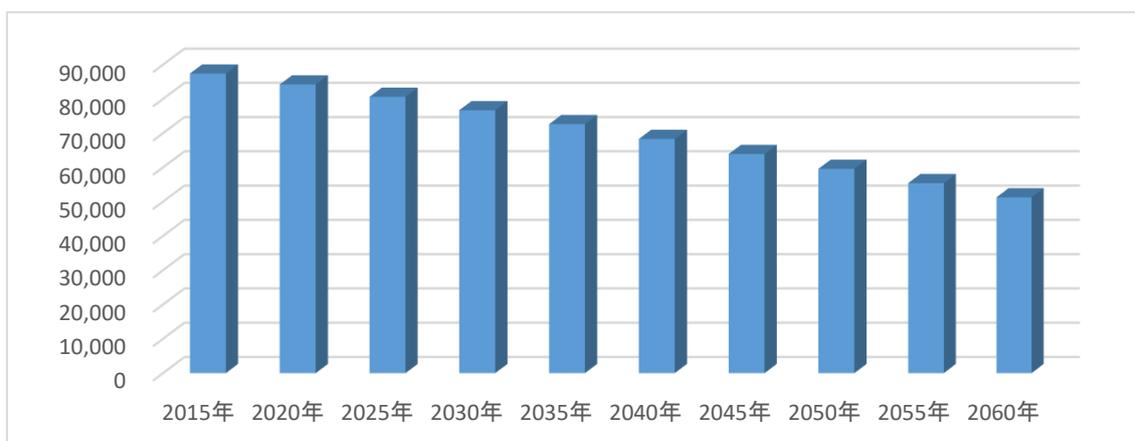
第5章 学区の検討について

5-1 検討の背景・目的

国立社会保障・人口問題研究所（以下「社人研」という）の推計によると本市の人口は、令和27（2045）年には63,898人、令和42（2060）年には51,261人となり、人口減少が進むと試算されています。

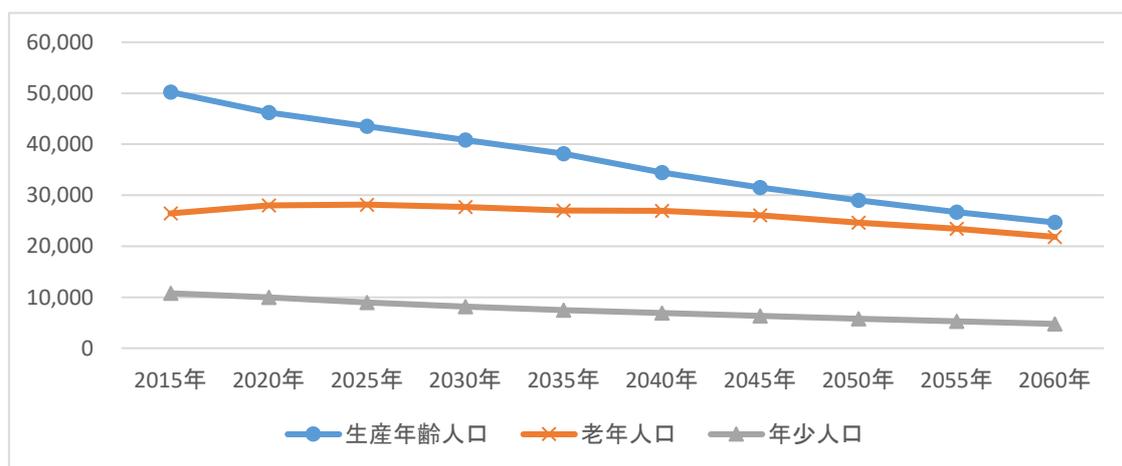
また、年少人口割合は平成27年の10,772人が令和42年には4,772人と約5割まで減少するとされており、長期的・継続的な人口減少と少子高齢化の進行が懸念されています。

図5-1 将来人口推計



[出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域将来人口推計」]

図5-2 年齢3区分将来推計人口



[出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」]

学校においては、図5-1や図5-2に示すような人口減少や少子化の進行を背景として教育上の諸課題がこれまで以上に顕在化することが懸念されています。

児童生徒数の急増期に建てられた校舎は多くの教室を有していますが、児童生徒数の減少に伴い余裕教室が生じることや、望ましい学級数が確保できなくなる可能性も考えられます。ここでは本市の児童生徒数や学級数、余裕教室がどのように推移するかを整理するとともに、今後の学区の検討にあたっての基本的な考え方を示します。

5-2 基本情報の整理

図5-3で示すように、社人研の人口推計を見ると、本市人口ビジョンと比較して、人口減少率が高い値となっていることから、今後懸念される長期的・継続的な人口減少の進行を考慮して、社人研の推計データを用いて以降の推計を行います。

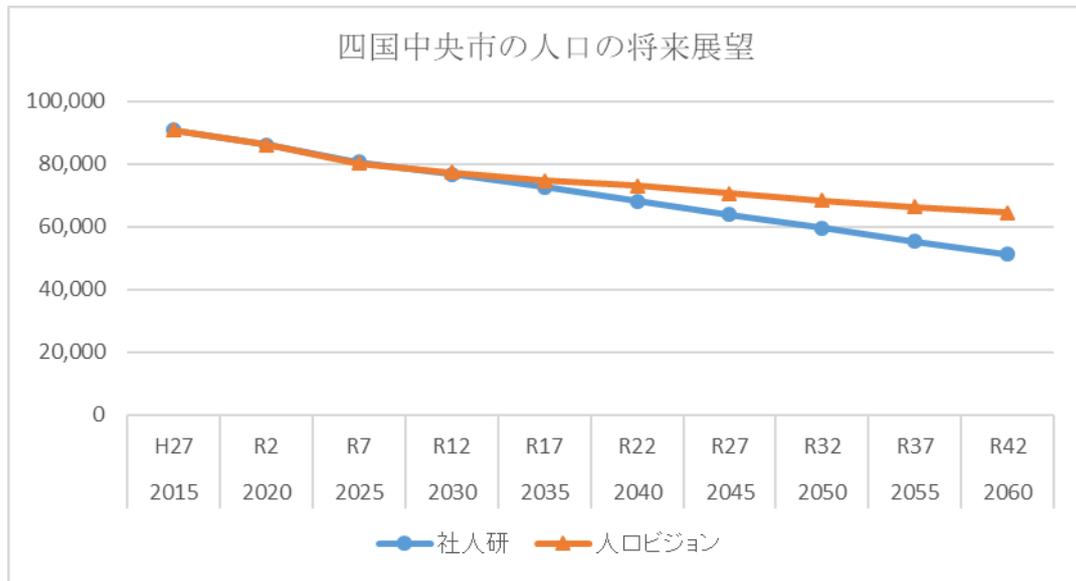


図5-3 人口ビジョンと社人研の推計

〔出典：第2期四国中央市まち・ひと・しごと創生「人口ビジョン」〕

■児童生徒数等

各地区別の人口推計や各学校別の児童生徒数について本市実績データや社人研の人口推計をもとに表5-1及び表5-2に示します。

表5-1 本市の地区別人口推計

地区別		実績値		社人研推計値							
		2015	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050	2055	2060
		年度									
川之江地区	人口	36,448	34,528	32,340	30,767	29,138	27,404	25,633	23,910	22,226	20,563
	通減率		94.73%	88.73%	84.41%	79.94%	75.19%	70.33%	65.60%	60.98%	56.42%
三島地区	人口	36,474	34,954	32,739	31,146	29,497	27,743	25,949	24,205	22,500	20,817
	通減率		95.83%	89.76%	85.39%	80.87%	76.06%	71.14%	66.36%	61.69%	57.07%
土居地区	人口	16,625	15,636	14,645	13,933	13,195	12,410	11,608	10,827	10,065	9,312
	通減率		94.05%	88.09%	83.81%	79.37%	74.65%	69.82%	65.13%	60.54%	56.01%
新宮地区	人口	1,231	955	894	851	806	758	709	661	615	569
	通減率		77.58%	72.66%	69.13%	65.47%	61.57%	57.59%	53.72%	49.94%	46.20%
総人口		90,778	86,073	80,619	76,697	72,636	68,315	63,898	59,603	55,405	51,261

表5-2 学校別児童生徒数の推計

施設名	実績	児童生徒数推計値(単位:人)							
	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050	2055	2060
	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
川之江小学校	568	511	467	428	395	363	330	300	272
金生第一小学校	288	259	236	217	200	184	167	152	138
金生第二小学校	156	140	128	118	109	100	91	82	75
上分小学校	133	120	109	100	93	85	77	70	64
南小学校	153	138	125	115	106	98	89	81	73
川滝小学校	33	30	27	25	23	21	19	17	16
妻鳥小学校	412	371	338	310	287	263	239	218	198
松柏小学校	448	403	368	337	312	286	260	237	215
三島小学校	268	241	220	202	186	171	156	142	128
中曽根小学校	322	290	264	243	224	206	187	170	154
中之庄小学校	291	262	239	219	202	186	169	154	140
寒川小学校	278	250	228	209	193	178	162	147	133
豊岡小学校	158	142	129	119	110	101	92	83	76
長津小学校	202	181	165	151	140	128	117	106	96
小富士小学校	105	94	86	79	73	67	61	55	50
北小学校	115	103	94	87	80	73	67	61	55
土居小学校	163	145	132	121	112	103	94	85	77
関川小学校	107	96	87	81	74	68	62	57	51
川之江北中学校	414	372	340	312	288	265	241	219	198
川之江南中学校	468	421	384	353	326	299	272	247	224
三島西中学校	309	278	254	233	215	197	180	163	148
三島南中学校	231	208	189	174	161	148	134	122	111
三島東中学校	372	335	305	280	259	238	216	196	178
土居中学校	374	336	307	282	260	239	217	198	179
新宮小中学校	72	65	59	54	50	46	42	38	35
児童数合計	4,200	3,776	3,442	3,161	2,919	2,681	2,439	2,217	2,011
生徒数合計	2,240	2,015	1,838	1,688	1,559	1,432	1,302	1,183	1,073
総合計	6,440	5,791	5,280	4,849	4,478	4,113	3,741	3,400	3,084

■必要学級数

表5-2の学校別児童生徒数の推計を基に、各学校の必要学級数の推計を行います。

表5-3 必要学級数の推計

施設名	1学年あたりの児童生徒数(単位:人)										必要学級数(単位:学級)									
	実績	2020									実績	2020								
	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050	2055	2060	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050	2055	2060		
	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度		
川之江小学校	95	86	78	72	66	61	55	50	46	18	18	18	18	12	12	12	12	12		
金生第一小学校	48	44	40	37	34	31	28	26	23	12	12	12	12	6	6	6	6	6		
金生第二小学校	26	24	22	20	19	17	16	14	13	6	6	6	6	6	6	6	6	6		
上分小学校	23	20	19	17	16	15	13	12	11	6	6	6	6	6	6	6	6	6		
南小学校	26	23	21	20	18	17	15	14	13	6	6	6	6	6	6	6	6	6		
川滝小学校	6	5	5	5	4	4	4	3	3	6	6	6	6	6	6	6	6	6		
妻鳥小学校	67	62	57	52	48	44	40	37	33	12	12	12	12	12	12	12	12	6		
松柏小学校	75	68	62	57	52	48	44	40	36	18	12	12	12	12	12	12	12	12		
三島小学校	45	41	37	34	31	29	26	24	22	12	12	12	6	6	6	6	6	6		
中曽根小学校	54	49	44	41	38	35	32	29	26	12	12	12	12	12	6	6	6	6		
中之庄小学校	49	44	40	37	34	31	29	26	24	12	12	12	12	6	6	6	6	6		
寒川小学校	47	42	38	35	33	30	27	25	23	12	12	12	12	6	6	6	6	6		
豊岡小学校	27	24	22	20	19	17	16	14	13	6	6	6	6	6	6	6	6	6		
長津小学校	34	31	28	26	24	22	20	18	16	6	6	6	6	6	6	6	6	6		
小富士小学校	18	16	15	14	13	12	11	10	9	6	6	6	6	6	6	6	6	6		
北小学校	20	18	16	15	14	13	12	11	10	6	6	6	6	6	6	6	6	6		
土居小学校	27	25	22	21	19	18	16	15	13	6	6	6	6	6	6	6	6	6		
関川小学校	18	16	15	14	13	12	11	10	9	6	6	6	6	6	6	6	6	6		
川之江北中学校	138	124	114	104	96	89	81	73	66	12	12	12	9	9	9	9	9	6		
川之江南中学校	156	141	128	118	109	100	91	83	75	15	15	12	12	12	9	9	9	9		
三島西中学校	103	93	85	78	72	66	60	55	50	9	9	9	9	9	6	6	6	6		
三島南中学校	77	70	63	58	54	50	45	41	37	9	6	6	6	6	6	6	6	6		
三島東中学校	124	112	102	94	87	80	72	66	60	12	12	9	9	9	9	9	6	6		
土居中学校	125	112	103	94	87	80	73	66	60	12	12	9	9	9	9	9	6	6		
新宮小中学校	8	8	7	6	6	5	5	5	4	9	9	9	9	9	9	9	9	9		

※推計値の算出例(川之江小学校、2025年度)

$$1\text{学年あたりの児童数} = \text{児童数 } 511\text{人} \div 6\text{学年} = 85.166\text{人} \approx 86\text{人}$$

$$\text{必要学級数} = 1\text{学年あたりの児童数 } 86\text{人} \div 35\text{人/学級} = 2.45 \approx 3\text{学級}$$

$$\Rightarrow 3\text{学級} \times 6\text{学年} = 18\text{学級}$$

(各年度での計算結果の端数は切り上げとしている。)

■ 余裕教室数

学校には現在使用している普通教室のほか、特別支援教室や、学習室などを改修することで普通教室に転用可能な教室があります。それらの転用可能教室数を表5-4に示します。

表5-4 転用可能教室数

施設名	普通教室	転用可能教室				合計	転用可能教室名
		1F	2F	3F	4F		
川之江小学校	17			1		18	多目的室(1)
金生第一小学校	12			1		13	児童会室(1)
金生第二小学校	6	1	1	1		9	なかよしルーム(1)、児童会室(1)、生活科ルーム(1)
上分小学校	6	1				7	多目的室(空)(1)
南小学校	6	4	2	2		14	普通教室(空)(1)、なかよしルーム(3)、ふれあいルーム(1)、外国語教室(1)、資料室(1)、低学年図書室(1)
川滝小学校	3					3	
妻鳥小学校	13	1	3	1		18	学童クラブ(1)、児童会室(1)多目的室(1)、算数教室(1)、外国語室(1)
松柏小学校	15		2	2		19	生活科室(1)、資料室(1)、外国語教室(1)、児童会教室(1)
三島小学校	11	1	1	1		14	第1学習室(1)、第2学習室(1)、C・Sルーム(1)
中曽根小学校	12		3			15	会議室(1)、光ルーム(1)、プレイルーム(1)
中之庄小学校	12	1	4			17	普通教室(空)(2)、図工室(1)、視聴覚室(1)、多目的室(1)
寒川小学校	11		2			13	特別活動教室(多目的室)(1)、会議室(1)
豊岡小学校	6		4			10	普通教室(空)(1)、プレイルーム(1)、児童会室(1)、生活室(1)
長津小学校	7		4			11	相談室(1) 多目的教室(1) 資料室(1) 外国語教室(1)
小富士小学校	6		3			9	わくわくルーム(1)、図工室(1)、資料室(1)
北小学校	6					6	
土居小学校	6	1	3			10	生活科室(1)、特別活動室(1)、資料室(1)、外国語教室(1)
関川小学校	6					6	
川之江北中学校	11			1		12	多目的(1)
川之江南中学校	13					13	
三島西中学校	9	3	2	4		18	学年職員室(3) 英語教室(3) 多目的室(3)
三島南中学校	6			2		8	普通教室(空)(2)
三島東中学校	11				2	13	特活ルーム(少人数教室1)、特活ルーム(少人数教室2)
土居中学校	11		4	2		17	ICT教室1・2・3、少人数教室①・②、2年学年控室
新宮小中学校	9					9	

表5-3及び表5-4より、余裕教室数・余裕面積を算出します。算出方法は下記のとおりです。

1. 表5-4 の教室数合計と表5-3 の必要学級数の差を余裕教室数とする。
2. 余裕面積は、余裕教室に教室前の廊下など共用部を含めた面積として算出する。  
建てられた年代や各校舎の特長により教室の大きさや共用部の作りが異なるが、ここでは余裕教室1室当たりの単位面積を64㎡と設定し、さらに共用部の面積割合（30%）を乗算した面積を余裕面積とする。

表5-5 余裕教室数・余裕面積の推計

施設名	床面積 (㎡)	実績	将来推計(上段 : 余裕教室数/下段 : 余裕面積(㎡))							
			2020年度	2025年度	2030年度	2035年度	2040年度	2045年度	2050年度	2055年度
川之江小学校	8,040	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	6 (499㎡)	6 (499㎡)	6 (499㎡)	6 (499㎡)	6 (499㎡)
金生第一小学校	6,074	1 (83㎡)	1 (83㎡)	1 (83㎡)	1 (83㎡)	7 (582㎡)	7 (582㎡)	7 (582㎡)	7 (582㎡)	7 (582㎡)
金生第二小学校	5,328	3 (249㎡)	3 (249㎡)	3 (249㎡)	3 (249㎡)	3 (249㎡)	3 (249㎡)	3 (249㎡)	3 (249㎡)	3 (249㎡)
上分小学校	3,067	1 (83㎡)	1 (83㎡)	1 (83㎡)	1 (83㎡)	1 (83㎡)	1 (83㎡)	1 (83㎡)	1 (83㎡)	1 (83㎡)
南小学校	4,130	8 (665㎡)	8 (665㎡)	8 (665㎡)	8 (665㎡)	8 (665㎡)	8 (665㎡)	8 (665㎡)	8 (665㎡)	8 (665㎡)
川滝小学校	1,796	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)
妻鳥小学校	6,882	6 (499㎡)	6 (499㎡)	6 (499㎡)	6 (499㎡)	6 (499㎡)	6 (499㎡)	6 (499㎡)	6 (499㎡)	12 (998㎡)
松柏小学校	5,481	1 (83㎡)	7 (582㎡)	7 (582㎡)	7 (582㎡)	7 (582㎡)	7 (582㎡)	7 (582㎡)	7 (582㎡)	7 (582㎡)
三島小学校	5,952	2 (166㎡)	2 (166㎡)	2 (166㎡)	8 (665㎡)	8 (665㎡)	8 (665㎡)	8 (665㎡)	8 (665㎡)	8 (665㎡)
中曽根小学校	3,664	3 (249㎡)	3 (249㎡)	3 (249㎡)	3 (249㎡)	3 (249㎡)	9 (748㎡)	9 (748㎡)	9 (748㎡)	9 (748㎡)
中之庄小学校	5,149	5 (416㎡)	5 (416㎡)	5 (416㎡)	5 (416㎡)	11 (915㎡)	11 (915㎡)	11 (915㎡)	11 (915㎡)	11 (915㎡)
寒川小学校	3,396	1 (83㎡)	1 (83㎡)	1 (83㎡)	1 (83㎡)	7 (582㎡)	7 (582㎡)	7 (582㎡)	7 (582㎡)	7 (582㎡)
豊岡小学校	3,931	4 (332㎡)	4 (332㎡)	4 (332㎡)	4 (332㎡)	4 (332㎡)	4 (332㎡)	4 (332㎡)	4 (332㎡)	4 (332㎡)
長津小学校	2,637	5 (416㎡)	5 (416㎡)	5 (416㎡)	5 (416㎡)	5 (416㎡)	5 (416㎡)	5 (416㎡)	5 (416㎡)	5 (416㎡)
小富士小学校	2,075	3 (249㎡)	3 (249㎡)	3 (249㎡)	3 (249㎡)	3 (249㎡)	3 (249㎡)	3 (249㎡)	3 (249㎡)	3 (249㎡)
北小学校	2,636	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)
土居小学校	4,256	4 (332㎡)	4 (332㎡)	4 (332㎡)	4 (332㎡)	4 (332㎡)	4 (332㎡)	4 (332㎡)	4 (332㎡)	4 (332㎡)
関川小学校	1,904	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)

表5-5 余裕教室数・余裕面積の推計

施設名	床面積 (㎡)	実績	将来推計(上段 : 余裕教室数/下段 : 余裕面積(㎡))							
			2020年度	2025年度	2030年度	2035年度	2040年度	2045年度	2050年度	2055年度
川之江北中学校	4,416	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	3 (249㎡)	3 (249㎡)	3 (249㎡)	3 (249㎡)	3 (249㎡)	3 (249㎡)
川之江南中学校	4,416	0 (0㎡)	0 (0㎡)	1 (83㎡)	1 (83㎡)	1 (83㎡)	4 (332㎡)	4 (332㎡)	4 (332㎡)	4 (332㎡)
三島西中学校	7,088	9 (748㎡)	9 (748㎡)	9 (748㎡)	9 (748㎡)	9 (748㎡)	12 (998㎡)	12 (998㎡)	12 (998㎡)	12 (998㎡)
三島南中学校	5,056	0 (0㎡)	2 (166㎡)	2 (166㎡)	2 (166㎡)	2 (166㎡)	2 (166㎡)	2 (166㎡)	2 (166㎡)	2 (166㎡)
三島東中学校	7,562	1 (83㎡)	1 (83㎡)	4 (332㎡)	4 (332㎡)	4 (332㎡)	4 (332㎡)	4 (332㎡)	7 (582㎡)	7 (582㎡)
土居中学校	6,354	5 (416㎡)	5 (416㎡)	8 (665㎡)	8 (665㎡)	8 (665㎡)	8 (665㎡)	8 (665㎡)	11 (915㎡)	11 (915㎡)
新宮小中学校	2,131	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)	0 (0㎡)
小学校余裕面積計		3,905	4,404	4,404	4,903	6,899	7,398	7,398	7,398	7,897
中学校余裕面積計		1,247	1,413	1,994	2,243	2,243	2,742	2,742	3,242	3,242
合計		5,152	5,817	6,398	7,146	9,142	10,140	10,140	10,640	11,139

※余裕教室・余裕面積の算出例(川之江小学校、2040年度)

余裕教室数 = 転用可能室18教室 - 必要学級数 12教室 = 6教室

余裕面積 = 余裕教室数 6教室 × 1教室の面積 64㎡ × 1.3(共用部の面積分) = 499㎡

## 5-3 学区の再編の必要性について

人口の減少等に伴い、本市の小中学校の児童生徒数、学級数に不均衡が生じています。

今後の宅地開発などで児童生徒数の増加が見込まれる学校もありますが、市全体では減少が見込まれています。国では望ましい学校規模や学級数を定めており、児童生徒数・学級数の推計をみると将来的に小規模校となる学校が出てくることも予想されます。

## 【望ましい学級の考え方】

- 小学校では、まず複式学級を解消するためには少なくとも1学年1学級以上（6学級以上）であることが必要となります。また、全学年でクラス替えを可能としたり、学習活動の特質に応じて学級を超えた集団を編成したり、同学年に複数教職員を配置するためには1学年2学級以上（12学級以上）であることが望ましいと考えられます。
- 中学校についても、全学年でクラス替えを可能としたり、学級を超えた集団編成を可能としたり、同学年に複数教職員を配置するためには、少なくとも1学年2学級以上（6学級以上）が必要となります。また、免許外指導をなくしたり、全ての授業で教科担任による学習指導を行うためには、少なくとも1学年3学級以上（9学級以上）を確保することが望ましいと考えられます。

また『公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引（文部科学省）』では、検討にあたっての大きな要素として、小規模校となる場合の学校運営上の課題、学級数が少なくなるに従い配置される教職員が少なくなる場合の課題等が以下のように取りまとめられています。

## 【学級数が少ないことによる学校運営上の課題】

- ① クラス替えが全部又は一部の学年でできない
- ② クラス同士が切磋琢磨する教育活動ができない
- ③ 習熟度別指導などクラスの枠を超えた多様な指導形態がとりにくい
- ④ クラブ活動や部活動の種類が限定される
- ⑤ 運動会・文化祭・遠足・修学旅行等の集団活動・行事の教育効果が下がる
- ⑥ 男女比の偏りが生じやすい
- ⑦ 上級生・下級生間のコミュニケーションが少なくなる、学習や進路選択の模範となる先輩の数が少なくなる
- ⑧ 体育科の球技や音楽科の合唱・合奏のような集団学習の実施に制約が生じる
- ⑨ 班活動やグループ分けに制約が生じる
- ⑩ 協働的な学習で取り上げる課題に制約が生じる
- ⑪ 教科等が得意な子供の考えにクラス全体が引っ張られがちとなる
- ⑫ 生徒指導上課題がある子供の問題行動にクラス全体が大きく影響を受ける
- ⑬ 児童生徒から多様な発言が引き出しにくく、授業展開に制約が生じる
- ⑭ 教職員と児童生徒との心理的な距離が近くなりすぎる

**【教職員数が少なくなることによる学校運営上の課題】**

- ① 経験年数、専門性、男女比等バランスのとれた教職員配置やそれらを生かした指導の充実が困難となる
- ② 教職員個人の力量への依存度が高まり、教育活動が人事異動に過度に左右されたり、教職員数が毎年変動することにより、学校経営が不安定になる可能性がある
- ③ 児童生徒の良さが多面的に評価されにくくなる可能性がある、多様な価値観に触れさせることが困難となる
- ④ ティーム・ティーチング、グループ別指導、習熟度別指導、専科指導等の多様な指導方法をとることが困難となる
- ⑤ 教職員一人当たりの校務負担や行事に関わる負担が重く、校内研修の時間が十分確保できない
- ⑥ 学年によって学級数や学級当たりの人数が大きく異なる場合、教職員間に負担の大きな不均衡が生ずる
- ⑦ 平日の校外研修や他校で行われる研究協議会等に参加することが困難となる
- ⑧ 教職員同士が切磋琢磨する環境を作りにくく、指導技術の相互伝達がなされにくい（学年会や教科会等が成立しない）
- ⑨ 学校が直面する様々な課題に組織的に対応することが困難な場合がある
- ⑩ 免許外指導の教科が生まれる可能性がある

さらに、小中学校の通学距離は、小学校は概ね4km以内、中学校は概ね6km以内が適正とされており、本市はこれを基準として指定校を定めています。学区の再編により児童生徒の通学距離が延びる場合、スクールバスを導入することで適正な通学距離を大きく上回ることに対応している事例もみられます。ただし、通学時の徒歩時間の減少に伴う体力の低下やバス待ち等の通学時間の増加により、家庭での学習時間の確保が難しくなるといった課題もあります。

## 5-4 学区の再編の検討について

学区の見直しについては、学校規模や学級数、通学距離などの諸課題に加え、地理的要因や地域事情も含め、地域や保護者等の合意形成が必要となります。

現在、学校において、学校運営協議会の設置が進められており、保護者及び地域住民の学校運営への参画促進及び連携強化が図られております。全小中学校の学校運営協議会設置後に地域住民等のご理解とご協力のもと、児童生徒の減少傾向の中で中長期を見据えた望ましい学習環境整備の視点から、学校の在り方や学区について意見聴取をいたします。

また、「四国中央市公共施設等総合管理計画」における公共施設再編の方針において、将来の行政課題に対応できる健全財政の確保と必要な行政サービス維持のため、市が管理するすべての公共建築物について大規模な縮減を掲げており、学校施設については長期目標として小学校の大幅な縮減と中学校の集約や再編等が設定され、その視点からの検討が必要となります。

これら二つの視点から、学区の再編と学校施設の見直しにおいて、各地域の児童生徒数の動向や将来予測、また各学校運営協議会のご意見を十分に共有しながら、四国中央市全体の学区について関係者による検討を十分に行い学校施設の適正な配置を進めます。

## 第6章 長寿命化計画の継続的運用方針

### 6-1 情報基盤の整備と活用

---

本計画により策定された計画的な整備を進めていくにあたっては、学校施設の基礎情報に加え、点検・調査の結果や改修履歴などを適切に記録・更新することが重要となります。

このため、学校施設を管理する所管課では、学校と連携して定期的に学校施設の老朽化調査を行い、老朽箇所や危険箇所の早期発見と適切な時期に効果的な修繕・改修を実施していくためのメンテナンスサイクルを構築する必要があります。

そのための手法として、学校ごとに学校カルテを作成し、保有施設の基礎情報や老朽化調査による評価、工事履歴等の記録を蓄積することで、学校施設の効率的な維持管理に繋がっていきます。

### 6-2 本計画の推進体制及びフォローアップ

---

学校施設の適切な維持・管理のため、継続的な点検や効率的な運用が重要です。建築基準法第12条による点検や消防設備点検などの各種点検報告書を活用し、また学校と連携・協力しながら、学校施設の劣化状況等の確実な把握に努めます。

本計画は、総合管理計画の基本方針を踏まえ、学校施設を所管する教育委員会が中心になって推進していきますが、幅広い視野で他の施設と複合化を検討する場合などは、関連部署と協力して計画を進めていきます。また、今後、学校施設の劣化状況や学校教育を取り巻く環境の変化、児童生徒数の推移や事業の進捗状況を反映し、計画の見直しを図りつつ実施年度や個別の事業費等を精査しながら事業を実施するものとします。

## 四国中央市学校施設の長寿命化計画

発行年月 令和 年 月

発行 四国中央市 教育委員会

〒799-0497 愛媛県四国中央市三島宮川4丁目6番55号

TEL:0896-28-6044

FAX:0896-28-6060